

2010 年度 総合資料



社団法人 淡路青年会議所

2009 年度事業報告並びに決算報告書

2009 年度理事長 才花 毅

1. 理事長報告	1
2. 副理事長報告	3
3. 議長報告	5
4. 専務理事報告	6
5. 諸会議記録	7
6. 委員会事業報告	15
7. 委員会別事業決算明細	29
8. 直前理事長報告	33
9. 政策幹事報告	34
10. 出向報告	35
11. 監事報告	47
12. 会員動向	48
13. 役員名簿	49
14. 出向者一覧	50
15. 組織及び委員会構成	51
16. 褒章	52
17. 決算報告	53
18. 監査報告	64
19. 資料	65

2010 年度事業計画並びに収支予算書

2010 年度理事長 後藤 英範

1. 理事長所信	96
2. 基本方針	99
3. 副理事長抱負	100
4. 専務理事抱負	101
5. 監事抱負	102
6. 委員長・室長事業計画並びに予算及び役割業務	103
7. 出向者抱負	115
8. 一般会計収支予算	122
9. 特別事業基金（特別会計）収支予算	125
10. 役員名簿	126
11. 出向者一覧	127
12. 組織及び委員会構成	128
13. 年間スケジュール	129
14. 日本 J C 近畿地区兵庫ブロック協議会組織図	130
15. 兵庫ブロック協議会年間スケジュール	131
16. 兵庫ブロック協議会各 L O M 理事長・副理事長・専務理事・監事及び例会日時場所	132

2009 年度

事業報告書

2009 年 1 月 1 日～12 月 31 日

社 團 法 人
淡 路 青 年 会 議 所

社団法人淡路青年会議所

2009 年度 スローガン

淡路 *JC-Standard*

あわじ みらい

～淡路 Jaycee の志 地域の明日を築く～

社団法人淡路青年会議所

2009 年度 基本方針

- 一、 自分達（我々）の“意思（存在力）”を示そう
- 一、 全員の共通した“意思”を持ち未来のあるべき“まち”
を目指して行動しよう
- 一、 一人ひとりが築き上げて行く“まち”の実現を
- 一、 「淡路の未来」を育成しよう
- 一、 何がなんでも会員拡大

1. 理事長報告

2009年度 理事長 才花 毅



2009年度本当に皆様にご協力いただき、一年が過ぎたことに心より感謝を申し上げます。誰より大きな糧を頂けたのは私であったと思っています。この組織があることに第一に感謝申し上げます。そして、この組織を支えていただいております内外問わずメンバーの皆様、OBの方々。青年会議所活動でお世話になった方々に御礼申し上げます。この一年を私の基本方針に基づき振り返りますと[自分達（我々）の“意思（存在力）”を示そう]と[全員の共通した“意思”を持ち未来のあるべき“まち”

を目指して行動しよう]では対内では、一人ひとりの顔が見れる運営。そして、活躍いただけるステージをそれぞれの委員長が創っていただけたと思っています。そこで個々の想いを発していただける機会となったものと確信しております。そのことが我々の10, 20年先のビジョンを築く第一歩として、特に例会を通じて出来たと感じております。対外に向けてはたくさんの関わりを持たせていただきましたが、メンバー一人ひとりの想いを集約したものを持てていなかったため発信力の弱さから対外の方を巻き込めなかった部分も多々あったように思います。

[一人ひとりが築き上げて行く“まち”の実現を]の部分では我々のメンバーも含めて島民が意識を変革することをテーマに掲げましたが、私の反省としては、目的は変えずとももっとわかりやすいものを題材に選び、参加いただくことによってしっかりメッセージを発信し、ご理解いただける事業展開に持っていくべきであったと感じました。

[淡路の未来を育成しよう]では、所信に近い形の成果を上げることができたのではと思っています。やはり、淡路の文化や伝統等々を繋ぐことも当然重要であると認識していますが、それを伝える人と人との関わりというのはもっと重要であるとの思いから事業を展開させていただきました。子どもたち同士の関わる姿を観て、この淡路島が未来永劫続いていくことを本当に心より願うばかりでありました。我々の世代は、先輩、先人たちの努力によって築いてこられた社会に生きています。我々は次の世代にどういった日本を、淡路島を残せるのかが使命であります。今後とも青少年と社会開発事業というのは青年会議所活動の両軸であるべきであると痛感しました。

[何がなんでも会員拡大]では、46年間続いてきた組織が目的を持ち、それを実現していく中で地域に必要とされる組織として今後も続いていくには“人”が必要であるという思いから拡大にも取り組みました。委員会を中心にメンバーの皆さまにもご尽力いただき新たなメンバーも入会いただきました。前述したように入会いただくのが我々の目的ではありませんので、今後とも我々には目的があります。それに沿った拡大、組織運営を望みたいと思います。

最後に私の所信でも述べさせていただきましたが、この一年を通じて改めて感じたことであるのでご紹介させていただいて理事長としての報告とさせていただきます。一年お世話になりました。ありがとうございました。

我々が活動をしている理由は、恐らく、走るたびに新しい発見があるからだと思います。苦しめば苦しむほどに、前向きに捉えれば捉えるほどに新しいものが見えてきます。しかも、新しいチャレンジにはまた別の発見があります。その魅力が我々淡路 Jaycee をやる気にさせてくれるのです。

2010 年度以降もチャレンジしつづける淡路 JC であることを心より祈念申し上げます。

2. 副 理 事 長 報 告

2009 年度 副理事長 横山 仁志



2009年度副理事長という大役をいただき、充実した一年間を過ごすことが出来ました。しかしながら、その中で担当させていただいた藤井委員長をはじめ、広報・渉外委員会のメンバーには大変な苦勞をかけたことをお詫び申し上げるとともに、本当に一年間頑張っていたいただいたことを心より感謝いたします。

副理事長の役割の中にパイプ役という言葉がよく使われます。

この一年を通じて、理事長の指し示す方向を事業として形にするのは委員長率いる委員会ですが、その基となる目的意識の徹底が副理事長の重要な役割であると改めて感じました。また、全体においても広い視野が必要なポジションでありながら、行き届かないことが多く、日々反省と勉強の繰り返しでありました。JCは卒業するまで学ぶことが尽きないと言いますが、まさにその通りの2009年でありました。

このような不甲斐ない担当副理事長ではありましたが、独自のセンスを活かし見事に藤井カラーを出していただいた藤井委員長には本当に感謝いたします。

最後になりますが、このような素晴らしい機会を与えていただいた才花理事長にお礼を申し上げ報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

2009 年度 副理事長 上村 雄二郎



本年度副理事長の大役を務めさせて頂きました。淡路の未来育成委員会という、青少年系の委員会を担当させていただきましたが、やはり対外系事業の難しさを改めて感じました。継続事業であるわんぱく相撲、そして2009年度オリジナルの「つなごう君の行く未来へ IN いえしまキャンプ」と、どちらも斉藤委員長のカラーを出しつつ、結果を残すことの出来た事業であったと思います。特にいえしまキャンプは、委員長が当初より想いを持っていた事業であり、私は微力ながら三役の皆様にご理解いただくと共に、問題点や課題点を委員長にお伝えしただけでした。しかしながら、委員長をはじめとする淡路の未来育成委員会の皆様の活躍で、子供たちの心に残る事業が出来たと思います。委員長とは違った難しさのある、副理事長という立場を経験させて頂きましたこと、才花理事長に感謝申し上げます。JC生活残りの5年も皆様と共に頑張ります。本年度は本当にありがとうございました。

2009年度 副理事長 後藤 英範



本年度、才花理事長のもと、副理事長として池澄委員長が率います市民意識変革委員会を担当させていただきました。池澄委員長を始めとします委員会メンバーの皆様には色々なご苦勞があったかと思いますが、一年間お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

一年を振り返ってみますと、本当に早かったという感があります。そして当初から申しておりました「パイプ役」をうまく出来なかったと反省しております。また副理事長という存在の大切さも痛感している次第です。青年会議所メンバーは組織として行動しております。それぞれがそれぞれの立場で輝きを見せることが出来た時、組織としても発展を遂げるものであると考えます。この一年の経験を今後の自分自身の青年会議所活動の糧として行動していきます。そして同じ理事として活動させていただきました理事同士のご縁も大切にしていきたいと考えます。最後になりましたがメンバーの皆様に対し、市民意識変革委員会へのご支援・ご協力の御礼を申し上げ、副理事長報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

2009年度 副理事長 長尾 泰宏



本年度、才花理事長より副理事長の大役をいただきました。

当初は私の調整不足もあり、それぞれの委員会の役割を明確にするのが遅れ委員長が迷ってしまうこともありました。沖田委員長率いる淡路のアイデンティティ創造委員会、そして原田委員長率いる淡路ビジョン創造委員会が、それぞれの持ち味を十分に発揮し委員会としての念いを事業として展開できたのではないかと思います。両委員長には素晴らしい経験になったのではないかと思います。本当にお疲れ様でした。

最後に、副理事長として反省をすることは多々ありますが、今後この経験を生かし色々な場面で伝えて参りたいと思います。このような機会を与えていただきました才花理事長はじめ、メンバーの皆様には感謝申し上げます。報告とさせていただきます。

3. 議 長 報 告

2009 年度 議長 前川 肇



本年度、才花理事長より議長という大役をご指名頂きました。私の経験不足を隠さず、新家委員長や委員会メンバーと同じ目線で才花理事長とのパイプ役、そして委員会・事業をやっていければと考えましたが十分に力を発揮する事が出来なかった様に思います。会員拡大に際し、数ありきではなかったのですが目標人数の半分となってしまう、新家委員長を上手く引っ張っていく事が出来ませんでした。又、淡路青年会議所メンバーに拡大の重要性・必要性・そして拡大はみんなでやる、という一番大切な心構えを落とし込む事が出来なかったのが拡大議長として反省すべきところです。ただ一年間を振りかえますと拡大委員会メンバーがおおいに盛り上がり委員会、事業をやってくれた事に感謝致します。本当に貴重な 1 年を送らせていただきました。才花理事長をはじめ、すべてのメンバーの皆様に心より感謝いたします。2010 年度は監事としてお世話になりますが、2009 年の経験はきっとここで活かされると信じています。皆様 2009 年度と同様にこれからもどうぞよろしくをお願いいたします。

4. 専務理事報告

2009年度 専務理事 木原 慎陽



2009年度、社団法人淡路青年会議所の専務理事を務めさせて頂きました。一年間何とか終わることが出来ましたのも、才花理事長をはじめ現役メンバーの皆さん又、日頃から現役メンバーを温かい眼で見守ってくださる特別会員の皆さんのお力添えがあったからこそだと思っています。さて、社団法人淡路青年会議所のお世話役として2009年度をスタートした訳ですが、私の場合、今まで8年間の経験を基に今やらなくてはならないことを明確にし目的意識を持って職務を行ってまいりました。至らぬ点は、多々ありましたが青年会議所活動を行っていく上で自分のスタイルを持ってやって行く事も大切だと思った一年でした。特に、才花理事長・吉井公室長率います理事長公室メンバーとは精一杯関わらせて頂き友情を深めることが出来たことは、私の財産ですしとても良い経験となりました。

最後に、青年会議所は単年度制です。過去47人の専務理事がそれぞれの個性を発揮し社団法人淡路青年会議所の為に活動してまいりました。経験の無いメンバーの皆さんにはチャンスがあれば是非とも経験してもらいたい役職です。関わって頂いた皆さん本当に一年間ありがとうございました。感謝申し上げます。

5. 諸 会 議 記 録

社団法人 淡路青年会議所 第 69 回通常総会

2009 年 1 月 14 日 (水) 於 夢泉景

出席者 38 名 書面評決 25 名 委任状 16 名

第 1 号議案 2008 年度事業報告承認に関する件

第 2 号議案 2008 年度決算報告承認に関する件

第 3 号議案 2009 年度修正予算承認に関する件

社団法人 淡路青年会議所 第 52 回臨時総会

2009 年 7 月 8 日 (水) 於 洲本市文化体育館

出席者 44 名 書面評決 5 名 委任状 3 名

第 1 号議案 定款変更の件

第 2 号議案 市民意識変革委員会事業計画並びに予算及び役割業務 変更の件

第 3 号議案 2009 年度 第一次補正予算承認に関する件

社団法人 淡路青年会議所 第 53 回臨時総会

2009 年 8 月 12 日 (水) 於 サンライズ淡路

出席者 43 名 書面評決 3 名 委任状 0 名

第 1 号議案 2010 年度 理事長予定者承認に関する件

第 2 号議案 2010 年度 監事予定者承認に関する件

第 3 号議案 2010 年度 理事予定者承認に関する件

社団法人 淡路青年会議所 第 70 回通常総会

2009 年 12 月 9 日 (土) 於 夢海游 淡路島

出席者 51 名 書面評決 2 名 委任状 0 名

第 1 号議案 2009 年度 預かり金処分の件

第 2 号議案 2009 年度 一般会計収支第二次補正予算の件

第 3 号議案 2009 年度 特別会計収支第二次補正予算の件

第 4 号議案 2010 年度 組織構成及び委員会構成の件

第 5 号議案 2010 年度 出向者の件

第 6 号議案 2010 年度 一般会計収支予算の件

第 7 号議案 2010 年度 特別会計収支予算の件

第 8 号議案 2010 年度 事業計画の件

第 9 号議案 2010 年度 例会・総会日時の件

第 10 号議案 2010 年度 預かり金の件

【 理 事 会 報 告 】

月 日	内 容	場 所
1. 7 (水)	<p>1 月理事会議事</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 2008 年度事業報告の件 (2) 2008 年度決算報告の件 (3) 新入会員承認の件 (4) 新入会員配属の件 (5) 2009 年度修正予算承認に関する件 (6) 2009 年度会費徴収の件 (7) 対内広報紙作成の件 (8) 1 月例会の件 (9) 第 69 回通常総会の件 (10) 第 69 回通常総会提出議案の件 (11) 新年会の件 (12) 会員名簿作成の件 (13) 公式訪問役員懇談会の件【一部審議】 (14) 総合資料作成の件 (15) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 2 月例会の件 (2) 3 月例会の件 (3) 入会案内冊子の件 (4) 前期入会候補者説明会の件 (5) 市民意識変革活動の件 (6) 4 月例会の件 (7) その他 	ホテルアックス
2. 4 (水)	<p>2 月理事会議事</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 入会案内冊子の件 (2) 2 月例会の件 (3) 公式訪問役員懇談会の件 (4) 3 月例会の件 (5) 前期入会候補者説明会の件【一部審議】 (6) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 市民意識変革活動の件 (2) 4 月例会の件 (3) 第 15 回わんぱく相撲淡路場所の件 (4) 5 月例会の件 (5) その他 	ホテルアックス

月 日	内 容	場 所
2.16 (月)	第1回臨時理事会議事 【審議事項】 (1) 入会案内冊子の件 (2) その他	社団法人淡路青年会議所 事務局
3.4 (水)	3月理事会議事 【審議事項】 (1) 1月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) 第69回通常総会事業報告並びに決算報告の件 (3) 新年会事業報告並びに決算報告の件 (4) 入会候補者説明会の件 (5) 4月例会の件 (6) その他 【協議事項】 (1) 第15回わんぱく相撲淡路場所の件 (2) 5月例会の件 (3) 6月例会の件 (4) 市民意識変革活動の件 (5) その他	夢海游淡路島
4.1 (水)	4月理事会議事 【審議事項】 (1) 2月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) 会員名簿作成事業報告並びに決算報告の件 (3) 総合資料作成事業報告並びに決算報告の件 (4) 兵庫ブロック協議会公式訪問役員懇談会事業報告並びに決算報告の件 (5) 準会員承認の件 (6) 準会員配属の件 (7) わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会の件 (8) 5月例会の件 (9) その他 【協議事項】 6月例会の件 『次代の淡路島創造』～自分たちのまちは自分たちで創る！～の件 7月例会の件 淡路の未来育成事業（仮称）の件 その他	夢海游淡路島

月 日	内 容	場 所
5.7 (木)	<p>5月理事会議事</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 3月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) 6月例会の件 (3) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 7月例会の件 (2) 淡路の未来育成事業（仮称）の件 (3) 淡路島まつり踊り大会の件 (4) 8月例会の件 (5) 市民意識変革委員会事業計画並びに予算及び役割業務変更の件 (6) 市民意識変革事業（仮称）の件 (7) その他 	夢海游淡路島
6.3 (水)	<p>6月理事会</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 4月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) 準会員承認の件 (3) 準会員配属の件 (4) 7月例会の件 (5) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 選挙管理委員会設置の件 (2) 定款変更の件 (3) 市民意識変革委員会事業計画並びに予算及び役割業務変更の件 (4) 2009年度第1次補正予算承認に関する件 (5) 第52回臨時総会の件 (6) 第52回臨時総会提出議案の件 (7) 淡路島まつり踊り大会の件 (8) 8月例会の件 (9) つなごう君のゆく未来へ！ in いえしまキャンプの件 (10) 市民意識変革事業（仮称）の件 (11) 9月例会の件 (12) その他 	夢海游淡路島

月 日	内 容	場 所
7.1 (水)	<p>7月理事会議事</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 入会候補者説明会事業報告並びに決算報告の件 (2) わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会事業報告並びに決算報告の件 (3) 5月例会事業報告並びに決算報告の件 (4) 新入会員承認の件 (5) 新入会員配属の件 (6) 2009年度後期会費徴収の件 (7) 選挙管理委員会設置の件 (8) 定款変更の件 (9) 市民意識変革委員会事業計画並びに予算及び役割業務変更の件 (10) 2009年度第一次補正予算承認に関する件 (11) 第52回臨時総会の件 (12) 第52回臨時総会提出議案の件 (13) つなごう君のゆく未来へ！ in いえしまキャンプの件 (14) 淡路島まつり踊り大会の件 (15) 淡路維新 ～みんなの想いが島を動かす～の件 <p>【一部審議】</p> <ul style="list-style-type: none"> (16) 8月例会の件 (17) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第53回臨時総会の件 (2) 第53回臨時総会提出議案の件 (3) 9月例会の件 (4) 入会候補者説明会の件 (5) 10月例会の件 (6) その他 	夢海游淡路島
8.5(水)	<p>8月理事会</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 6月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) 2010年度理事長予定者承認に関する件 (3) 2010年度監事予定者承認に関する件 (4) 2010年度理事予定者承認に関する件 (5) 第53回臨時総会の件 (6) 第53回臨時総会提出議案の件 (7) 事務局員夏季休暇の件 (8) 未来創造会議（仮称）の件 【一部審議】 (9) 9月例会の件 (10) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 入会候補者説明会の件 (2) 10月例会の件 (3) 11月例会の件 (4) その他 	淡路島観光ホテル

月 日	内 容	場 所
9.2 (水)	9月理事会 【審議事項】 (1) 7月例会事業報告並びに決算報告の件 (2) 第52回臨時総会報告並びに決算報告の件 (3) 新入会員承認の件 (4) 新入会員配属の件 (5) 入会候補者説明会の件 (6) 未来創造会議の件 (7) 10月例会の件 (8) その他 【協議事項】 (1) 11月例会の件 (2) 12月例会の件 (3) その他	夢海游淡路島
9.19 (土)	第2回臨時理事会 【審議事項】 (1) 未来創造会議の件	社団法人淡路青年会議所 事務局
10.7 (水)	10月理事会 【審議事項】 (1) 淡路島まつり踊り大会事業報告並びに決算報告の件 (2) 8月例会事業報告並びに決算報告の件 (3) 第53回臨時総会報告並びに決算報告の件 (4) 準会員承認の件 (5) 準会員配属の件 (6) 未来創造会議ホームページ作成の件 (7) その他 【協議事項】 (1) 11月例会の件 (2) 12月例会の件 (3) 家族忘年会の件 (4) その他	夢海游淡路島
10.19(月)	第3回臨時理事会 【審議事項】 (1) 準会員承認の件 (2) 準会員配属の件 (3) その他	社団法人淡路青年会議所 事務局

月 日	内 容	場 所
11.4(水)	<p>11月理事会</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) つなごう！君のゆく未来へ！in いえしまキャンプ事業報告並びに決算報告の件 (2) 9月例会事業報告並びに決算報告の件 (3) 入会候補者説明会事業報告並びに決算報告の件 (4) 11月例会の件 (5) 12月例会の件 (6) 家族忘年会の件【一部審議】 (7) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 第70回通常総会の件 (2) 第70回通常総会提出議案の件 (3) その他 	夢海游淡路島
12.2(水)	<p>12月理事会</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 淡路島まつり踊り大会委員会事業費差異の報告並びに処分の件 (2) 8月例会委員会事業費差異の報告並びに処分の件 (3) 入会案内冊子作成事業報告並びに決算報告の件 (4) 未来創造会議事業報告並びに決算報告の件 (5) 10月例会事業報告並びに決算報告の件 (6) 11月例会事業報告並びに決算報告の件 (7) 家族忘年会の件 (8) 2009年度預かり金処分の件 (9) 2009年度一般会計収支第二次補正予算の件 (10) 2009年度特別会計収支第二次補正予算の件 (11) 2010年度出向者の件 (12) 2010年度組織及び委員会構成の件 (13) 2010年度一般会計収支予算の件 (14) 2010年度特別会計収支予算の件 (15) 2010年度事業計画の件 (16) 2010年度例会・総会日時等の件 (17) 2010年度預かり金の件 (18) 第70回通常総会の件 (19) 第70回通常総会提出議案の件 (20) 褒章委員会設置の件 (21) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) その他 	夢海游淡路島

月 日	内 容	場 所
1.6(水)	<p>第 13 回理事会</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 対内広報紙発行事業報告並びに決算報告の件 (2) 12月例会事業報告並びに決算報告の件 (3) 第70回通常総会報告並びに決算報告の件 (4) 家族忘年会事業報告並びに決算報告の件 (5) ホームページ管理・運営事業報告並びに決算報告の件 (6) 2009年度事業報告の件 (7) 2009年度決算報告の件 (8) 新入会員承認の件 (9) 理事会預かり金の件 (10) その他 <p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) その他 	夢海游淡路島

6. 委員会事業報告

理事長公室

担当	木原 慎陽	公室長	吉井 崇行	副公室長	三原 聡
委員	寺西 正典・三倉 克仁・高見 恵文・藤井 宏昌				

総括報告

公室長 吉井 崇行



まず、予定者の段階からたくさんの方々にお力添えをいただき、公室長を務めさせていただきましたこと、心より感謝いたしております。

才花理事長の秘書的業務、木原専務の補佐、三役と委員長を結ぶパイプ役をしっかりとできたかという点に至らぬ点がたくさんあったかと思えます。そして、私の腰の問題で才花理事長、担当の木原専務を始め、メンバーの皆様にご迷惑をおかけし、公室メンバーには要らぬ心配を持たせ、私が動けない分、余分に負荷をかけてしまったことをお詫び申し上げます。そのような中で、理事長公室メンバーは仕事・家族・健康をしっかりと意識した上でJC活動を精一杯頑張り、こだわりを持って想いを持って、全員で取り組めたと感じています。みんなが1人のために、1人がみんなのためにが知らず知らず出来ていたと思えます。

理事会の設営では、常に旗にアイロンするところから始まり、その日の理事会が順調に進むことを願い、対応しました。そして、理事会の議事録についても、公室メンバー内で議論をし、こだわりを持って作成できたと思えます。さらに、今年の公室では、名刺・会員名簿の作成、公益法人制度改革に関する調査・研究、6月例会設営が役割業務としていただきました。特に、公益法人制度改革に関しては調査・研究の結果、法人格の選択で最も大切なのは明るい豊かな淡路島づくりをさらに具現化した団体の目的、そして、ビジョンが判断基準であるところまで辿り着きました。この問題はLOMの命運を左右しますので、今後も議論を積み重ね、慎重に判断すべきであると考えます。

最後に、才花理事長、担当の木原専務にはご指導をいただき、公室メンバーには積極的に活動参加をしてくださったことを心より感謝しています。この経験を大切に、今後ともJC活動を邁進して参りたいと思えます。

委員会報告

年月日	場 所	内 容	出席者数
2008. 9. 12	淡路島観光ホテル	所信・基本方針・役割分掌、公室長抱負、事業計画、その他	3名
9. 22	事務局	所信・基本方針・役割分掌、公室長抱負、事業計画、その他	3名
9. 29	事務局	予定者三役会資料作成	2名
10. 6	事務局	予定者理事会資料作成	2名
10. 19	事務局	予定者三役会資料作成	2名
10. 25	事務局	予定者理事会資料作成、名刺、会員名簿作成	4名
11. 9	事務局	予定者三役会資料作成	2名
11. 15	事務局	予定者理事会資料作成	2名
11. 25	事務局	予定者三役会資料作成	2名
12. 2	事務局	予定者理事会資料作成	2名
12. 10	事務局	会員名簿、理事会新年会	5名
12. 24	事務局	予定者三役会資料作成、事務局大掃除	4名
2009. 1. 4	事務局	理事会資料作成	2名
1. 26	事務局	三役会資料作成、会員名簿、公益法人制度改革	4名
2. 1	事務局	理事会資料作成	2名
2. 13	事務局	公益法人制度改革	4名
2. 23	事務局	三役会資料作成	2名
3. 2	事務局	理事会資料作成	2名
3. 9	事務局	6月例会、公益法人制度改革	4名
3. 22	事務局	三役会資料作成	2名
3. 29	事務局	理事会資料作成	2名
4. 7	事務局	6月例会、公益法人制度改革	4名
4. 14	事務局	6月例会、公益法人制度改革	3名
4. 23	事務局	三役会資料作成	2名
5. 2	事務局	理事会資料作成	2名
5. 9	事務局	6月例会	4名
5. 18	事務局	6月例会	2名
5. 22	事務局	三役会資料作成	2名
5. 27	事務局	6月例会	4名
6. 1	事務局	理事会資料作成、6月例会	5名
6. 8	事務局	6月例会	5名
6. 19	事務局	6月例会決算	5名
6. 21	事務局	三役会資料作成	2名
6. 28	事務局	理事会資料作成	2名
7. 17	事務局	6月例会決算	6名
8. 3	事務局	理事会資料作成	2名
8. 25	事務局	三役会資料作成	2名
8. 31	事務局	理事会資料作成	2名
9. 28	事務局	三役会資料作成	2名
10. 5	事務局	理事会資料作成	2名
10. 15	事務局	播淡8JC理事長会設営	6名
10. 26	事務局	三役会資料作成	2名
11. 2	事務局	理事会資料作成	2名
11. 23	事務局	三役会資料作成	2名
11. 24	事務局	理事会忘年会設営	5名
11. 30	事務局	理事会資料作成	2名
12. 16	事務局	理事会設営	7名
12. 21	事務局	三役会資料作成	2名
12. 26	事務局	委員会報告書作成	2名

事業報告

年月日	場 所	内 容	出席者数
2009. 2. 12	洲本市文化体育館	会員名簿配布	380部
2009. 6. 10	洲本市文化体育館	6月例会	42名

広報・渉外委員会

担当	横山 仁志	委員長	藤井 実二	副委員長	濱口 健一
委員	真野 貴司・山口 智康・山下 勝久・濱田 眞輔				

総括報告

委員長 藤井 実二



今年度、メンバー皆様方のご協力のおかげで、広報・渉外委員会委員長を務めさせて頂きました。

与えられた役割では、少数である当委員会で、どのように運営すべきか1年を通じて大きく学ぶことが出来ましたし、限られた人数を、有効に機能させる為には、事業の大小に関わらず、下準備などの地道な作業の大切さを痛感した1年でありました。

そして、広報という役割においては、対内的な結びつきを図ろうと、写真、映像を使った試みもさせて頂きましたが、今後このような手法が、もっともっと利用され、対内的な結びつきが進むことになればと切望しております。何より JC プレスでは、委員会メンバーにも大きく御世話になりましたし、委員会メンバーの個性も十分に発揮して頂け、素晴らしい中身に仕上げる事が出来たと満足しております。

この1年、さまざまなことがございましたが、何より副委員長をして頂きました濱口君には感謝の気持ちでいっぱいです。苦難を共にし、一緒に実施した中で、喜びを分かち合うことができたことには、感謝以外の言葉は見つかりません。また委員会メンバーに関しましても協力し続けて頂いたことも同じように感謝しております。このようなかけがえのない時間を過ごすことができましたことにお礼申し上げ報告とさせていただきます。

委員会報告

年月日	場所	内容	出席者数
2008. 09. 12	淡路島観光ホテル	スローガン・理事長所信・基本方針・委員長抱負の件他	3名
09. 24	事務局	委員長抱負・事業計画・ホームページ・LOM ナイトの件	2名
10. 18	事務局	委員長抱負・事業計画・ホームページ・1月例会の件他	3名
11. 06	事務局	ホームページ・1月例会・対内広報紙の件他	4名
12. 16	事務局	ホームページ・1月例会・対内広報紙・公式訪問の件他	3名
2009. 01. 29	事務局	公式訪問役員懇談会・総合資料の件	4名
02. 18	事務局	公式訪問役員懇談会の件	3名
03. 21	事務局	7月例会の件	3名
04. 16	事務局	7月例会・対内広報紙の件	2名
05. 18	事務局	7月例会・対内広報紙・サマコン LOM ナイトの件	3名
06. 23	事務局	7月例会・総会・対内広報紙・サマコン LOM ナイトの件	3名

年月日	場所	内 容	出席者数
08.25	事務局	12月例会・対内広報紙・会員拡大の件	2名
09.26	事務局	12月例会・対内広報紙の件	2名
10.20	事務局	12月例会・対内広報紙の件	4名
11.30	事務局	12月例会・対内広報紙の件	3名
12.08	夢海游淡路島	12月例会・対内広報紙の件	3名

事業報告

年月日	場所	内 容	出席者数
2009. 1. 1	Web上	2009年度HP 管理・運営開始	—
1. 14	淡路夢泉景	1月例会	39名
1. 14	淡路夢泉景	第69回通常総会	25名
1. 14	例会会場	対内広報紙発刊	425部
2. 12	2009年度HP内	総合資料作成	—
2. 19	洲本市文化体育館	公式訪問役員懇談会	25名
6. 10	例会会場	対内広報紙発刊	355部
7. 8	洲本市文化体育館	7月例会	46名
7. 8	洲本市文化体育館	第52回臨時総会	44名
7. 8	例会会場	対内広報紙発刊	355部
8. 12	サンライズ淡路	第53回臨時総会	43名
12. 9	夢海游淡路島	12月例会	61名
12. 9	夢海游淡路島	第70回通常総会	51名
12. 9	例会会場	対内広報紙の発刊	355部

淡路のアイデンティティ創造委員会

担当	長尾 泰宏	委員長	沖田 和良	政策幹事	仲野 正倫	副委員長	出口 利一
委員	池尻 明人・島田 実・富士元 明仁・向内 英光						

総括報告

委員長 沖田 和良



2009 年度、才花理事長のもと、淡路のアイデンティティ創造委員会委員長という大役を頂きまして委員会メンバー皆様のご協力、ご支援があつて1年間委員長として全うする事が出来ました。長尾担当副理事長には色々な面でご指導、ご鞭撻をいただきありがとうございました。

この1年間、淡路島のアイデンティティ（独自性、個性）について、いろいろな角度から淡路島の今抱えている問題・魅力・武器などを調査・研究を通じて、改めて淡路島について灯台元暗しであつたと痛感いたしました。この1年間に淡路島を調査・研究できたことは、今後のJC活動の大いなる力となって行動できると確信しております。そして、例会ではその結果を踏まえて、淡路島のアイデンティティに誇りと自信を持って淡路島づくりができるように発表させていただきました。メンバーの皆様には、設営や事業で至らなかつた点多々あつたと思いますが、反省すべきことは真摯に受け止め今後の糧とさせていただくと共に、例会参加並びに対内広報誌執筆でご協力いただけたこと感謝申し上げ、1年間のお礼並びに報告とさせていただきます。ありがとうございました

委員会報告

年月日	場所	内容	出席者数
2008. 9. 12	淡路島観光ホテル	所信、基本方針・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件 抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件、年間上程スケジュールの件、	5名
9. 22	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務、年間上程スケジュールの件、	4名
10. 4	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務、年間上程スケジュールの件、	4名
10. 16	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務、年間上程スケジュールの件、	6名
10. 22	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務、年間上程スケジュールの件、	5名
11. 6	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務、年間上程スケジュールの件、2月例会の件	4名
11. 21	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務、年間上程スケジュールの件、2月例会の件、3月例会の件	3名

年月日	場 所	内 容	出席者数
12. 1	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務、年間上程スケジュールの件、2月例会の件、3月例会の件	3名
12.17	事務局	2月例会の件、3月例会の件	5名
2009.1.17	事務局	2月例会の件、3月例会の件、5月例会の件	5名
2. 6	事務局	2月例会の件	6名
2.10	事務局	2月例会の件	6名
2.20	事務局	3月例会の件、5月例会の件	4名
3. 6	事務局	3月例会の件、5月例会の件	5名
3.10	事務局	3月例会の件、5月例会の件	6名
3.23	事務局	2月例会決算の件、5月例会の件	6名
4. 9	事務局	2月例会決算の件、5月例会の件	5名
4.15	事務局	3月例会決算の件、5月例会の件、8月例会の件	5名
4.23	事務局	5月例会の件、8月例会の件	3名
5. 1	事務局	3月例会決算の件、5月例会の件、8月例会の件	6名
5. 8	事務局	5月例会の件	5名
5.11	事務局	5月例会の件	5名
5.12	事務局	5月例会の件	5名
5.18	事務局	淡路島フィルムオフィス理事会、総会の件	5名
5.26	事務局	8月例会の件、淡路島フィルムオフィス理事会、総会の件	4名
6.16	事務局	5月例会決算の件、8月例会の件	3名
6.26	事務局	5月例会決算の件、8月例会の件	2名
7.13	事務局	8月例会の件	5名
7.22	事務局	8月例会の件	3名
8. 3	事務局	8月例会の件	6名
8.10	事務局	8月例会の件	5名
8.28	事務局	8月例会決算の件、ゴルフ同好会の件	4名
11.28	事務局	事業報告の件	6名

事 業 報 告

年月日	場 所	内 容	出席者数
2009.2.12	洲本市文化体育館	2月例会～行動力あるJCメンバーへ～	42名
2.12	洲本市文化体育館	対内広報紙配布	425部
3.11	洲本市文化体育館	3月例会～地域主権による淡路島づくり～	40名
3.11	洲本市文化体育館	対内広報紙配布	355部
5.13	洲本市文化体育館	5月例会～これからの淡路島の創造へ～	41名
5.13	洲本市文化体育館	対内広報紙配布	355部
8.12	サンライズ淡路	8月例会～新しい光が淡路JCの未来へ繋がる～	44名
8.12	サンライズ淡路	対内広報紙配布	355部

淡路ビジョン創造委員会

担当	長尾 泰宏	委員長	原田 啓行	政策幹事	大畑 一也	副委員長	高津 知也
委員	久米 基支・瀬田 正美・中西 仁志・廣井 公壽・川越 勇輔・岸本 篤人・中田 勝文						

総括報告

委員長 原田 啓行



2009年度淡路ビジョン創造委員会の委員長を拝命いただき、淡路 Jaycee が共有する未来ビジョンを提示するという役割をいただきました。例会4回がビジョンを表現するメインの場でしたが、正直なところ議題が大変難しく困難の連続でありました。まずボトムアップでの意見の集約を行い、その状態のままビジョンとして表現するのではなく、メンバー同士が意見を戦わせ相互理解する場の提供、そこからより発展性のある意見の抽出を行なうとともに、一つのモデルケースを創り上げ、それにより未来がどのように豊かになるかを描いていきました。そのような段階を経て、最終的に行き着いたところは、メンバーが納得せざるを得ないことを提示することでした。何か難しい流れになりましたが、結局のところ委員会で想いを共有すること、そこから多くのメンバーにご協力いただきながら想いを伝播させることが大切であったかと思えます。このような経験はJCでしか体験することができないと確信していますし、有意義な一年を過ごすことができました事、たくさんのメンバーに迷惑をかけながらご協力を頂いた事にあらためて感謝しております。

委員会報告

年月日	場所	内 容	出席者数
2008. 9. 12	淡路島観光ホテル	スローガン・理事長所信・基本方針・抱負の件他	7名
9. 22	事務局	委員長抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	5名
10. 4	事務局	委員長抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	4名
10. 14	事務局	委員長抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	4名
10. 21	事務局	委員長抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	5名
12. 24	事務局	4月例会の件	4名
2009. 1. 17	事務局	4月例会の件	4名
1. 26	事務局	4月例会の件	5名
3. 2	事務局	4月例会の件	5名
3. 25	事務局	4月例会の件	4名
4. 3	津名スポーツセンター	4月例会の件	5名
4. 7	事務局	4月例会の件	5名
4. 20	事務局	淡路島まつりの件	4名
5. 1	事務局	淡路島まつり・ゴルフ同好会の件	6名
5. 12	事務局	淡路島まつり・ゴルフ同好会の件	4名
5. 28	事務局	淡路島まつり・9月例会・ゴルフ同好会の件	6名
6. 19	事務局	淡路島まつり・9月例会・10月例会の件	4名

年月日	場 所	内 容	出席者数
6.26	事務局	淡路島まつり・9月例会・10月例会の件	4名
7.6	事務局	淡路島まつり・9月例会・10月例会の件	6名
7.21	事務局	淡路島まつり・9月例会・10月例会・11月例会の件	7名
7.28	事務局	淡路島まつりの件	5名
7.30	厳島神社齋館	淡路島まつりの件	5名
8.17	事務局	9月例会・10月例会・11月例会の件	3名
8.26	事務局	9月例会・10月例会・11月例会の件	7名
9.1	事務局	9月例会・10月例会・11月例会の件	8名
9.4	事務局	9月例会・10月例会・11月例会の件	8名
9.7	事務局	9月例会・10月例会・11月例会の件	7名
9.25	事務局	10月例会・11月例会の件	8名
10.9	事務局	10月例会・11月例会の件	6名
10.16	事務局	11月例会の件	6名
10.23	事務局	11月例会の件	6名
10.29	事務局	11月例会の件	7名
11.5	事務局	11月例会の件	6名
11.9	事務局	11月例会の件	8名
11.10	ホテルニューアワジ	11月例会の件	8名

事業報告

年月日	場 所	内 容	出席者数
2008. 4. 8	津名スポーツセンター	4月例会	40名
6. 4	洲本ゴルフ倶楽部	Standard カップゴルフコンペ	42名
7.16	淡路ワールドビレッジ	淡路島まつり事前練習会	一名
7.23	大浜海岸千畳敷	淡路島まつり事前練習会	一名
8. 1	洲本市内	淡路島まつり	81名
9. 9	洲本市文化体育館	9月例会	57名
10.14	洲本市文化体育館	10月例会	47名
11.11	ホテルニューアワジ	11月例会	45名

市民意識変革委員会

担当	後藤 英範	委員長	池澄 泰彦	政策幹事	川本 康仁	副委員長	出田 裕重
委員	小谷 敦朗・辰野 慶太・飛松 孝治・橋本 昌俊・藤原 広規						

総括報告

委員長 池澄 泰彦



メンバーの皆様、1年間本当にありがとうございました。2009年度才花理事長のもと、市民意識変革委員会の委員長を務めさせていただきました。事業として『未来創造会議～我々の力がこれからの淡路島を創る～』を開催することができました。

今回で3回目の委員長、そして、対外事業という大変重い役割をチャレンジさせていただき、予定者の段階から事業にいたるまで、本当にメンバーの皆様はもちろんのこと、後藤担当をはじめ、委員会メンバーの皆様には大変お世話になりました。

感謝・感謝の1年でした。1年間、最後までお付き合いいただきありがとうございました。

そして、事業では様々な団体の方々と関わりを持たせていただき、淡路島の魅力・力を感じることで、私に力を与えてくれました。これからも『もっともっと淡路島らしくこれからの淡路島を我々が創っていくんだ。』という想いが広がっていくことを願っています。

最後に、このような機会を与えていただいた才花理事長に深く感謝いたします。ありがとうございました。

委員会報告

年月日	場 所	内 容	出席者数
2008. 9. 6	淡路島観光ホテル	スローガン・理事長所信・基本方針・抱負の件他	6名
9. 12	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	6名
9. 30	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	4名
10. 22	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	5名
11. 4	事務局	抱負・事業計画案並びに予算案及び役割業務の件他	6名
11. 13	事務局	市民意識変革事業の件	5名
12. 4	事務局	市民意識変革事業の件	5名
12. 17	事務局	市民意識変革事業の件	5名
2009. 1. 27	事務局	市民意識変革事業の件	6名
2. 18	事務局	市民意識変革事業の件	4名
2. 25	事務局	市民意識変革事業の件	3名
3. 9	事務局	市民意識変革事業の件	4名
3. 24	事務局	市民意識変革事業の件	3名
3. 27	事務局	市民意識変革事業の件	5名
4. 6	事務局	市民意識変革事業の件	5名
4. 13	事務局	市民意識変革事業の件	4名

年月日	場 所	内 容	出席者数
4. 20	事務局	市民意識変革事業の件	4名
5. 4	事務局	市民意識変革事業の件	5名
5. 10	事務局	市民意識変革事業の件	5名
5. 20	事務局	市民意識変革事業の件	5名
5. 27	事務局	市民意識変革事業の件	5名
6. 1	事務局	市民意識変革事業の件	5名
6. 8	事務局	市民意識変革事業の件	4名
6. 17	事務局	市民意識変革事業の件	3名
6. 29	事務局	市民意識変革事業の件	5名
7. 6	事務局	市民意識変革事業の件	4名
7. 13	事務局	市民意識変革事業の件	5名
7. 22	事務局	市民意識変革事業の件	5名
7. 27	事務局	市民意識変革事業の件	5名
8. 3	事務局	市民意識変革事業の件	5名
8. 10	事務局	市民意識変革事業の件	5名
8. 17	事務局	市民意識変革事業の件	5名
8. 23	事務局	市民意識変革事業の件	5名
8. 31	事務局	市民意識変革事業の件	5名
9. 7	事務局	市民意識変革事業の件	5名
9. 15	事務局	市民意識変革事業の件	6名
9. 24	事務局	市民意識変革事業の件	6名
9. 25	事務局	市民意識変革事業の件	6名
10. 22	事務局	市民意識変革事業報告並びに決算案の件	4名
11. 20	事務局	市民意識変革事業報告並びに決算案の件	5名
12. 15	事務局	市民意識変革事業報告並びに決算案の件	6名

事 業 報 告

年月日	場 所	内 容	出席者数
2009. 8. 24	洲本市文化体育館	未来創造会議～我々の力がこれからの淡路島を創る～	78名
9. 27	ホテルニューアワジ	未来創造会議 レセプション	75名

淡路の未来育成委員会

担当	上村 雄二郎	委員長	斉藤 新太	副委員長	滝本 佳範
委員	太田 幸治・金崎 浩一・立木 健介・西 浩平・濱田 好人・村松 克彦・木下 紘二				

総括報告

委員長 斉藤 新太



本年度「淡路の未来育成委員会」委員長の役割を務めさせて頂き、「わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会」、「つなごう！君のゆく未来へ！inいえしまキャンプ！」を開催させて頂きました。

わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会では国技である相撲を通じ勝者をたたえ敗者を思いやる気持ちと、これから子どもたちが何事においても、日々努力する事の大切さを学んで頂きたく開催致しました。また高校生力士相撲教室を通じて高校生と小学生の親密な世代間の関わりにより、小学生には高校生の優しさや力強さ、頼もしさを身近に実感し、人と関わる事の大切さを知って頂けたと感じます。

8月21日22日には2日間に渡り「つなごう！君のゆく未来へ！inいえしまキャンプ！」を開催いたしました。お互い会ったこともなく、世代も違う子ども同士が淡路島を離れ、無人島にて1泊2日にかけて関わることは、子どもの豊かな感受性がより高められ刺激となり影響していくものであると実感しました。

今回のジュニアリーダーが事前準備から事業終了に至るまで苦勞して小学生、中学生を導き目標を達成した事は、自己信頼感とリーダーシップを育み、また同時に地域の子どもを見守る心が生まれたと確信します。小学生・中学生には高校生に導いてもらった事で、協調性と高校生への感謝の気持ちが生まれ、そして、地域の子どもに対して思いやりの持った大人へと成長してゆく一助になったと確信します。全学年を通じて人とのつながりの大切から、思いやる心を持った豊かな人形成の育成に大きく影響できたと考えます。それらの気持ちは実践的に養ったことにより、子ども時代の楽しかった思い出と共に心深く残っていく事であると考えます。

本年度委員会メンバーを始め本当に多くの方々の協力があったからこそ事業を形にすることが出来き、感謝の念がたえません。私自身思い出に残る1年でありました。最後になりましたが、今年度役割を与えて頂いた才花理事長、苦勞をかけた上村担当、滝本副委員長、そして支えて頂いた委員会メンバーに感謝いたします。ありがとうございました。

委員会報告

日付	場所	内容	出席者数
2008. 9. 12	事務局	所信・基本方針・役割分掌、委員会抱負、事業計画、その他	6名
9. 26	事務局	所信・基本方針・役割分掌、委員会抱負、事業計画、その他	6名
10. 6	事務局	委員会抱負、事業計画、その他	6名
10. 2	事務局	事業計画、その他	6名
11. 3	事務局	事業計画、その他	6名
11. 25	事務局	事業計画、その他	4名
12. 22	事務局	事業計画、その他	6名
2009. 1. 16	事務局	事業計画、その他	5名
1. 3	事務局	わんぱく相撲、その他	4名
2. 18	事務局	わんぱく相撲、その他	6名
3. 1	事務局	わんぱく相撲、その他	4名
3. 3	事務局	わんぱく相撲、その他	4名
4. 16	事務局	わんぱく相撲、その他	6名
4. 27	事務局	わんぱく相撲、つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	6名
5. 4	事務局	わんぱく相撲、その他	5名
5. 18	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	4名
6. 11	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	5名
6. 19	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	5名
6. 26	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	5名
7. 13	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	5名
7. 24	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	5名
8. 3	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	6名
8. 1	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	5名
8. 17	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	6名
9. 24	事務局	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	5名
10. 22	事務局	卒業コンペ、その他	5名
10. 29	事務局	卒業コンペ、その他	4名

事業報告

年月日	場所	内容	出席者数
2009. 5. 5	学校法人 柳学園	わんぱく相撲淡路場所	31名
7. 27	洲本市文化体育館	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ 保護者説明会	16名
8. 11	洲本市炬口海水浴場	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ ジュニアリーダー説明会	16名
8. 19	洲本市炬口海水浴場	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ ジュニアリーダー説明会	16名
8. 21	姫路市家島	つなごう！君のゆく未来へ！In いえしまキャンプ	27名
11. 12	ジャパンモリアルGC	2009年卒業コンペ	20名

会員拡大委員会

担当	前川 肇	委員長	新家 春輝	副委員長	甚尾 篤弘
委員	上河 護・徳脇 浩次・柳 弘一郎・笹津 寛照・柴田 大介				

総括報告

委員長 新家 春輝



本年度、会員拡大委員会の委員長という大役をいただき、JCの営業マンとなり候補者の方へどう伝え、行動すると入会へ導けるかと考え活動してまいりました。

100年に一度と言う不景気の中で候補者の方が「現状では駄目だと何か変わらなければ行けない」と感じていると思い青年会議所活動で「地域の為に！が自分磨きに繋がる」とアピールして参りました。結果、目標には達しなかったが沢山の方に入会頂きました。

また目標を高く持つことでモチベーションを維持され、自分自身だけでは自分の限界を超えて挑戦する事は難しいが青年会議所活動の中で委員会メンバーに支えられ皆さんから叱咤激励される中で限界を超えて挑戦することが出来たと思います。委員会メンバー諸兄には本当に助けて頂き誠に有難う御座いました。また御入会頂いたメンバーには今後も青年会議所活動の魅力を実感して頂けるようフォローを頑張りたいと思います。一年間有難う御座いました。

委員会報告

年月日	場所	内 容	出席者数
2008.9.12	淡路島観光ホテル	所信・基本方針・役割分掌、委員会抱負、事業計画、上程スケジュール、その他	6名
9.22	事務局	抱負、基本方針、スローガン、全国大会 LOM ナイト、新年会、拡大、その他	5名
9.29	事務局	抱負、入会案内冊子、スローガン、全国大会 LOM ナイト、新年会、拡大、その他	6名
10.6	事務局	予算、入会案内冊子、スローガン、全国大会 LOM ナイト、新年会、拡大、その他	4名
10.16	事務局	抱負、入会案内冊子、スローガン、上程スケジュール、新年会、拡大、その他	6名
11.21	事務局	入会案内冊子、家族忘年会、前期入会説明会、新年会、拡大、その他	6名
12.10	事務局	前期入会説明会、拡大、その他	5名
12.18	事務局	入会案内冊子、新年会、その他	5名
12.27	淡路夢泉景	新年会、その他	6名
2009.1.8	淡路夢泉景	新年会、その他	6名
1.10	淡路夢泉景	新年会、その他	5名

年月日	場 所	内 容	出席者数
1. 20	事務局	入会案内冊子、前期入会説明会、新年会決算、その他	4名
1. 29	事務局	入会案内冊子、前期入会説明会、拡大、その他	3名
2. 10	事務局	入会案内冊子、前期入会説明会、その他	6名
2. 17	事務局	入会案内冊子、前期入会説明会、その他	5名
2. 25	事務局	前期入会説明会、拡大、その他	6名
3. 10	事務局	前期入会説明会、その他	5名
3. 13	事務局		6名
4. 7	事務局	入会候補者、後期入会説明会、ゴルフ同好会、家族忘年会、その他	3名
5. 8	居酒屋 はまだ	準会員との懇親会	3名
5. 12	事務局	前期入会明会決算、後期入会説明会、拡大、家族忘年会、その他	5名
5. 20	事務局	後期入会説明会、拡大、家族忘年会、その他	8名
5. 29	事務局	後期入会説明会、その他	7名
6. 1	事務局	後期入会説明会、準会員、その他	6名
6. 9	事務局	後期入会説明会、その他	8名
6. 15	事務局	後期入会説明会、その他	7名
6. 20	事務局	後期入会説明会、その他	4名
7. 7	事務局	後期入会説明会、後期入会説明会、その他	5名
8. 4	事務局	後期入会説明会、家族忘年会、その他	5名
8. 17	事務局	後期入会説明会、家族忘年会、その他	4名
9. 8	事務局	後期入会説明会、家族忘年会、その他	5名
9. 25	ホテルニューアワジ	市民意識変革委員会ホール、家族忘年会、その他	6名
10. 5	事務局	準会員承認、家族忘年会、その他	7名
10. 13	事務局	準会員承認、家族忘年会、その他	5名
10. 20	事務局	準会員承認、家族忘年会、その他	5名
10. 30	事務局	家族忘年会、その他	5名
11. 10	事務局	家族忘年会、その他	4名
11. 20	事務局	準会員、家族忘年会、その他	5名
11. 27	事務局	準会員、家族忘年会、入会案内冊子決算、その他	4名
12. 3	事務局	家族忘年会、その他	4名
12. 7	事務局	家族忘年会、その他	5名
12. 14	事務局	家族忘年会、その他	5名
12. 17	夢海游 淡路島	家族忘年会、その他	4名
12. 28	夢海游 淡路島	委員会報告の件	6名

事業報告

年月日	場 所	内 容	出席者数
2009. 1. 14	淡路夢泉景	新年会	141名
3. 4	夢海游 淡路島	入会案内冊子配布	300部
3. 16	淡路島観光ホテル	前期入会候補者説明会	50名
9. 16	淡路島観光ホテル	後期入会候補者説明会	43名
12. 19	夢海游 淡路島	家族忘年会	87名

7. 2009年度委員会別事業決算明細

委員会名	事業名称	収入の部				支出の部				差額 (A) - (B)	処分方法
		科目	予算額	第二次補正予算	決算額 (A)	科目	予算額	第二次補正予算	決算額 (B)		
理事長公室	合計		375,000	375,000	375,000		375,000	372,858	372,858	2,142	
	会員名簿作成	委員会事業費	330,000	330,000	330,000	資料作成費	328,735	328,780	328,780		委員会事業費に繰り戻す
		予備費				予備費	1,265	0	0		
		小計	330,000	330,000	330,000	小計	330,000	328,780	328,780	1,220	
	6月例会	委員会事業費	45,000	45,000	45,000	会場設営費	30,450	30,450	30,450		委員会事業費に繰り戻す
						講師関係費	12,590	12,590	12,590		
						通信費	240	240	240		
					資料作成費	798	798	798			
		予備費				予備費	922	0	0		
	小計	45,000	45,000	45,000	小計	45,000	44,078	44,078	922		
広報・渉外委員会	合計		500,500	497,500	497,500		500,500	492,390	492,390	5,110	
1月例会	委員会事業費	37,500	37,500	37,500	会場設営費	36,750	36,750	36,750		委員会事業費に繰り戻す	
					資料作成費	368	368	368			
		予備費				予備費	382	0	0		
	小計	37,500	37,500	37,500	小計	37,500	37,118	37,118	382		
7月例会	委員会事業費	22,000	22,000	22,000	会場設営費	21,250	20,250	20,250		委員会事業費に繰り戻す	
					資料作成費	399	399	399			
		予備費				予備費	351	0	0		
	小計	22,000	22,000	22,000	小計	22,000	20,649	20,649	1,351		
12月例会	委員会事業費	50,000	50,000	50,000	会場設営費	49,350	49,350	49,350		委員会事業費に繰り戻す	
					資料作成費	399	650	650			
		予備費				予備費	251	0	0		
	小計	50,000	50,000	50,000	小計	50,000	50,000	50,000	0		
総合資料の作成	委員会事業費	1,000	1,000	1,000	資料作成費	866	866	866		委員会事業費に繰り戻す	
					予備費	134	0	0			
	小計	1,000	1,000	1,000	小計	1,000	866	866	134		
兵庫ブロック 公式訪問役員懇談会	登録料収入	90,000	87,000	87,000	会場設営費	85,160	80,462	80,462		余剰金3,243円を本会計雑収入に繰り入れる	
					資料作成費	735	735	735			
					通信費	2,560	2,560	2,560			
		予備費				予備費	1,545	0	0		
	小計	90,000	87,000	87,000	小計	90,000	83,757	83,757	3,243		
対内広報紙の発行	委員会事業費	125,000	125,000	125,000	資料作成費	122,000	125,000	125,000		委員会事業費に繰り戻す	
					予備費	3,000	0	0			
	小計	125,000	125,000	125,000	小計	125,000	125,000	125,000	0		
ホームページの管理・運営	委員会事業費	175,000	175,000	175,000	資料作成費	170,000	175,000	175,000		委員会事業費に繰り戻す	
					予備費	5,000	0	0			
	小計	175,000	175,000	175,000	小計	175,000	175,000	175,000	0		

淡路のアイデンティティ創造委員会	合計		526,200	526,200	526,200		526,200	491,401	491,401	34,799	
	2月例会	委員会事業費	71,800	71,800	71,800	会場設営費	21,250	21,250	21,250		委員会事業費に繰り戻す
						資料作成費	24,735	22,735	22,735		
						予備費	25,815	0	0		
		小計	71,800	71,800	71,800	小計	71,800	43,985	43,985	27,815	
	3月例会	委員会事業費	292,400	292,400	292,400	会場設営費	32,950	30,950	30,950		委員会事業費に繰り戻す
						講師関係費	257,350	257,350	257,350		
						資料作成費	735	780	780		
						通信費	240	240	240		
		小計	292,400	292,400	292,400	小計	292,400	289,320	289,320	3,080	
	5月例会	委員会事業費	22,600	22,600	22,600	会場設営費	21,250	18,250	18,250		委員会事業費に繰り戻す
						資料作成費	798	798	798		
		小計	22,600	22,600	22,600	小計	22,600	19,048	19,048	3,552	
8月例会	委員会事業費	14,400	14,400	14,400	会場設営費	13,250	13,250	13,250		委員会事業費に繰り戻す	
					資料作成費	798	798	798			
	小計	14,400	14,400	14,400	小計	14,400	14,048	14,048	352		
対内広報紙の発行	委員会事業費	125,000	125,000	125,000	資料作成費	122,000	125,000	125,000		委員会事業費に繰り戻す	
					予備費	3,000	0	0			
	小計	125,000	125,000	125,000	小計	125,000	125,000	125,000	0		
淡路ビジョン創造委員会	合計		1,121,300	950,300	950,300		1,121,300	882,892	882,742	67,558	
	4月例会	委員会事業費	40,800	40,800	40,800	会場設営費	10,050	9,900	9,900		委員会事業費に繰り戻す
						講師関係費	27,000	27,000	27,000		
						保険料	2,750	2,000	2,250		
		小計	40,800	40,800	40,800	小計	40,800	39,300	39,150	1,650	
	9月例会	委員会事業費	22,000	22,000	22,000	会場設営費	21,250	20,250	20,250		委員会事業費に繰り戻す
						資料作成費	399	399	399		
		小計	22,000	22,000	22,000	小計	22,000	20,649	20,649	1,351	
	10月例会	委員会事業費	238,750	238,750	238,750	会場設営費	30,450	27,450	27,450		委員会事業費に繰り戻す
						講師関係費	207,100	207,100	207,100		
						資料作成費	798	798	798		
						通信費	240	80	80		
		小計	238,750	238,750	238,750	小計	238,750	235,428	235,428	3,322	
11月例会	委員会事業費	51,750	51,750	51,750	会場設営費	50,250	50,250	50,250		委員会事業費に繰り戻す	
					資料作成費	798	399	399			
	小計	51,750	51,750	51,750	小計	51,750	50,649	50,649	1,101		

淡路ビジョン創造委員会	淡路島まつり踊り大会	委員会事業費	300,000	300,000	300,000	会場設営費	200,000	203,475	203,475	委員会事業費差異分57,717円は委員会事業費に繰り戻す※登録料余剰金の端数2,417円を本会計雑収入へ繰り入れる
		登録料収入	345,000	174,000	174,000	広告費	41,290	30,390	30,390	
						懇親会費	345,000	171,583	171,583	
						保険料	6,250	4,050	4,050	
						雑費	2,000	4,368	4,368	
						予備費	50,460	0	0	
	小計	645,000	474,000	474,000	小計	645,000	413,866	413,866	60,134	
対内広報紙の発行	委員会事業費	123,000	123,000	123,000	資料作成費	120,000	123,000	123,000	委員会事業費に繰り戻す	
					予備費	3,000	0	0		
	小計	123,000	123,000	123,000	小計	123,000	123,000	123,000		0
市民意識変革委員会	合計		1,200,000	1,200,000	1,200,000		1,200,000	1,114,930	1,114,930	85,070
	未来創造会議	委員会事業費	1,200,000	1,200,000	1,200,000	会場設営費	291,500	327,780	327,780	委員会事業費に繰り戻す
					資料作成費	200,000	242,990	242,990		
					講師関係費	157,000	156,000	156,000		
					広告費	377,000	377,000	377,000		
					通信費	0	240	240		
					雑費	19,000	10,920	10,920		
					予備費	155,500	0	0		
	小計	1,200,000	1,200,000	1,200,000	小計	1,200,000	1,114,930	1,114,930	85,070	
淡路の未来育成委員会	合計		1,562,500	1,352,500	1,352,500		1,562,500	1,083,927	1,083,927	268,573
	わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会	委員会事業費	150,000	150,000	150,000	会場設営費	65,490	55,335	55,335	委員会事業費に繰り戻す
					講師関係費	10,525	10,050	10,050		
					広告費	13,566	13,566	13,566		
					保険料	10,000	4,800	4,800		
					参加記念品	41,580	41,580	41,580		
					通信費	160	160	160		
					雑費	840	0	0		
					予備費	7,839	0	0		
小計		150,000	150,000	150,000	小計	150,000	125,491	125,491	24,509	
つなごう！ 君のゆく未来へ！ In いえしまキャンプ	委員会事業費	900,000	900,000	900,000	会場設営費	1,024,859	651,265	651,265	161,972円は委員会事業費に繰り戻す※登録料余剰金の端数1,092円を本会計雑収入へ繰り入れる	
	助成金	100,000	100,000	100,000	資料作成費	798	798	798		
	登録料収入	412,500	202,500	202,500	広告費	94,000	65,473	65,473		
					旅費交通費	200,000	220,000	220,000		
					保険料	23,800	18,620	18,620		
					雑費	0	2,280	2,280		
					予備費	69,043	0	0		
	小計	1,412,500	1,202,500	1,202,500	小計	1,412,500	958,436	958,436		244,064

会員拡大委員会	合計	3,393,000	3,288,000	3,241,000		3,393,000	3,260,759	3,213,759	27,241	
新年会	委員会事業費	250,000	250,000	250,000	会場設営費	226,600	224,635	224,635		10,647円は委員会事業費に繰り戻す ※御祝金収入 405,000円を本会計雑収入へ繰り入れる
	登録料収入	1,845,000	1,740,000	1,740,000	広告費	8,019	7,280	7,280		
					懇親会費	1,845,000	1,740,000	1,740,000		
					雑費	7,588	7,438	7,438		
	小計	2,095,000	1,990,000	1,990,000	予備費	7,793	0	0	10,647	
入会案内冊子の作成	委員会事業費	30,000	30,000	30,000	資料作成費	29,198	29,198	29,198		委員会事業費に繰り戻す
					予備費	802	0	0		
	小計	30,000	30,000	30,000		30,000	29,198	29,198	802	
入会候補者説明会（前期）	委員会事業費	40,000	40,000	40,000	会場設営費	37,650	32,250	32,250		委員会事業費に繰り戻す
					資料作成費	399	399	399		
					予備費	1,951	0	0		
	小計	40,000	40,000	40,000		40,000	32,649	32,649	7,351	
入会候補者説明会（後期）	委員会事業費	35,000	35,000	35,000	会場設営費	33,240	26,160	26,160		委員会事業費に繰り戻す
					資料作成費	399	399	399		
					予備費	1,361	0	0		
	小計	35,000	35,000	35,000		35,000	26,559	26,559	8,441	
家族忘年会	委員会事業費	500,000	500,000	500,000	会場設営費	116,015	116,015	118,390		委員会事業費に繰り戻す
	登録料収入	693,000	693,000	646,000	資料作成費	735	2,730	2,730		
					懇親会費	937,375	937,375	885,375		
					参加記念品	132,300	132,300	134,925		
					印刷費	3,240	3,240	3,240		
					通信費	160	160	160		
					雑費	1,180	1,180	1,180		
					予備費	1,995	0	0		
	小計	1,193,000	1,193,000	1,146,000	小計	1,193,000	1,193,000	1,146,000	0	

8. 直 前 理 事 長 報 告

2009 年度 直前理事長 中川 浩明



2009 年度社団法人淡路青年会議所が無事終わられました。本年 1 年間才花理事長をはじめとするメンバーの皆さん、本当にお疲れ様でした。そして、私も 11 年にわたり多くの皆様にお世話になったことをこの場をお借りして御礼申し上げます。

J Cには様々な立場があり、それを 1 年毎で経験出来ます。それこそが、青年会議所の最大の魅力であり、だからこそ青年会議所が常に、次代の先駆けであり続ける所以であると考えます。また同時に常に新たな役割の中で自己成長もなされます。

そして、本年度、直前理事長という新たな役割を頂き、才花理事長の支える事が私の役割であると考え、最終年度を過ごさせていただきました。どれだけ役割を果たせたか、分かりませんが、最後の年度まで、新たな役割の中で、気付くことも多くあり、青年会議所の活動は、改めてやってみなければわからないということにも実感させられました。今後益々のメンバーのご活躍を祈念申し上げ、直前理事長報告と致します。

9. 政策幹事報告

淡路のアイデンティティ創造委員会 政策幹事 仲野 正倫



この1年間、沖田委員長をはじめ、委員会メンバーの皆様に助けられながら無事に終えることができ、本当に感謝しております。

また、理事として、理事会にも参加させていただき、貴重な経験をすることができました。この経験を生かし、今後のJC活動に取り組んでいきたいと思っております。

1年間、本当にお世話になりました。簡単ではございますが、お礼並びに報告とさせていただきます。ありがとうございました。

淡路ビジョン創造委員会 政策幹事 大畑 一也



2009年度、淡路ビジョン創造委員会の政策幹事を拝命いたしました大畑です。

年当初は政策監事と言う役割について、いかなる立場で委員会に関ることかと言う点で考えることもありましたが、一年間を終えて今思うのは政策監事とは委員会の参謀であったのかと思います。役割を全うできたのかは分かりませんが、委員会メンバーと共に淡路の未来について考えた良い一年でありました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

市民意識変革委員会 政策幹事 川本 康仁



2009年度市民意識変革委員会政策幹事を拝命致しまして、この一年を振り返り報告をさせていただきます。

まず、委員会の中では、常に池澄委員長の考えを理解し、それに対しての意見や助言をする役に徹してきました。多数の人が理解をしにくい考えを、自分なりに理解をする難しさを痛感致しました。また意見や助言をする参謀的な役を演じる面では、新たな自分を見出せたような気がします。

それと理事会では中々自分の意見や質問が的を得ているのかと不安を感じるために、積極的になれなかったところが反省するところですし、今後の課題だと思っております。

初めての理事で、力不足な点が多々あったと思いますが、この一年間の経験がこれからの人生に役立てば幸いです。このように振り返り報告とさせていただきます。有難うございました。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

10. 出 向 報 告

社団法人日本青年会議所 JCプライド実践会議

委員 中西仁志



兵庫ブロックより日本へ、JCプライド実践会議に出向いたしました中西です。

より大きな視点からJCを体験できた一年でした。貴重な経験が出来る一年であり、終わってみれば良い時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

議長 中西 仁志



本年度、JC プライド実践会議の議長として兵庫ブロック協議会に出向いたしました中西です。ブロックからは JC プライドの伝播をして、会員数の拡大と言う役割を頂き、精一杯に行動するという誓いをたて、全ういたしました。そして、私の活動を支えてくれた向内、寺西、大畑の三人のセクレタリーには大変感謝いたしております。

また、LOM からブロックへ出向して痛切に感じましたことは、これまで淡路 JC の諸先輩方が如何に兵庫ブロックにおいて偉大な足跡を残してこられたのか、そして、兵庫中の LOM のメンバーから見た淡路 JC というものは、非常に重みの有る LOM であるといった印象を持っておられており、それを築いてきた淡路の伝統をかみ締める一年でもありました。私にとって貴重な経験ができた一年間でありました。ありがとうございました。

出 向 記 録

年月日	場 所	内 容
2008. 9. 20	神戸外国倶楽部 (神戸)	第 1 回役員予定者会議
2008. 10. 7	神戸外国倶楽部 (神戸)	第 2 回役員予定者会議
2008. 11. 15	ペアーレ神戸 (神戸)	第 3 回役員予定者会議
2008. 11. 23	ポートピアホテル (神戸)	第 1 回予定者会員会議所 第 1 回予定者合同委員長会議
2008. 12. 6	ラッセホール (神戸)	第 4 回役員予定者会議
2009. 1. 16	ルパシミア (芦屋)	第 1 回 JC プライド実践会議
2009. 1. 23, 24	京都	京都会議
2009. 1. 25	ホテルジニア京都 (京都)	第 1 回ブロック役員会議
2009. 2. 3	三木市立福祉会館(三木)	公式訪問
2009. 2. 6	丹南 JC 事務局(丹波)	公式訪問
2009. 2. 7	(神戸)	臨時役員会
2009. 2. 9	アステアかさい(加西)	加西 JC 2 月例会
2009. 2. 10	赤穂商工会館 (赤穂)	公式訪問
2009. 2. 11	奈良プラザホテル(奈良)	奈良ブロック会頭アカデミー
2009. 2. 17	ホテルブルーきのさき(豊岡)	公式訪問
2009. 2. 18	市川町文化センター(神崎)	公式訪問
2009. 2. 19	洲本市文化体育館(淡路)	公式訪問
2009. 2. 27	兵庫陶芸美術館(篠山)	公式訪問
2009. 3. 1	ポートピアホテル (神戸)	第 1 回会員会議所 第 1 回合同委員長会議(第 2 回 JC プライド実践会議)
2009. 3. 3	小野商工会館(小野加東)	公式訪問
2009. 3. 6	高砂 JC 事務局(高砂)	公式訪問
2009. 3. 9	幸徳殿(南但)	公式訪問
2009. 3. 10	伊丹シティホテル(伊丹)	公式訪問
2009. 3. 11	(神崎)	拡大同行訪問
2009. 3. 12	香住建築総合センター(香住)	公式訪問
2009. 3. 17	アステアかさい(加西)	公式訪問
2009. 3. 18	新温泉町役場総合支所(美方)	公式訪問
2009. 3. 19	篠山市丹南福祉センター (篠山)	篠山 JC 3 月例会

年月日	場所	内 容
2009. 3. 20	中小企業大学校・関西校(神崎)	拡大セミナー
2009. 3. 21	(加西)	拡大同行訪問
2009. 3. 23	(神戸)	議員懇談会
2009. 3. 24	ロイヤルクラシック(姫路)	会頭訪問打合せ
2009. 3. 25	西脇ロイヤルホテル(西脇)	公式訪問
2009. 3. 27	(神戸)	神戸新聞懇談会
2009. 3. 28	三宮研修センター(神戸)	第2回ブロック役員会
2009. 4. 4	三田市まちづくり協働センター(三田)	第3回JCプライド実践会議
2009. 4. 7	西宮神社社会館(西宮)	公式訪問
2009. 4. 8	アステアかさい(加西)	加西JC 4月例会
2009. 4. 9	相生商工会議所	公式訪問
2009. 4. 11	ロイヤルクラシック(姫路)	兵庫ブロック会頭アカデミー
2009. 4. 14	ホテルキャッスルプラザ(明石)	公式訪問
2009. 4. 17	梅玉旅館(龍野)	公式訪問
2009. 4. 21	島家宝塚リソルトホテル(宝塚)	公式訪問
2009. 4. 23	加古川プラザホテル(加古川)	公式訪問
2009. 4. 24	小野市うるおい交流館エクラ(小野加東)	小野加東45周年記念式典
2009. 4. 25	ホテルサンシャイン青山(姫路)	第2回会員会議所
2009. 4. 27	(芦屋)	拡大会議
2009. 4. 28	ホテル竹園(芦屋)	公式訪問
2009. 5. 3	神戸市立垂水勤労市民センター(神戸)	憲法タウンミーティング
2009. 5. 13	SPR サパレス六甲(三田)	公式訪問
2009. 5. 16	篠山城二の丸御殿庭園(篠山)	篠山40周年記念式典
2009. 5. 26	龍野商工会館(龍野)	拡大事業
2009. 5. 30	クレアホール(神戸)	第3回役員会議
2009. 6. 2	(尼崎)	JCプライドエリア会議
2009. 6. 3	川西市経済交流センター(川西)	公式訪問
2009. 6. 9	尼崎商工会議所(尼崎)	公式訪問
2009. 6. 14	(西宮)	日本JCプライド塾
2009. 6. 15	姫路商工会所(姫路)	公式訪問
2009. 6. 16	(姫路)	JCプライドエリア会議
2009. 6. 19	芦屋市民センター(芦屋)	芦屋JC 6月例会
2009. 6. 21	ホテル大丸(豊岡)	第4回JCプライド実践会議
2009. 6. 26	(姫路)	拡大会議
2009. 6. 27	ラポルテホール(芦屋)	第3回会員会議所
2009. 7. 4	(龍野)	拡大事業
2009. 7. 26	中華菜館 同發 別館(横浜)	第4回役員会議
2009. 7. 28	(川西)	JCプライドエリア会議
2009. 7. 29	ファミリーイン今子浦(香住)	拡大事業
2009. 8. 9	ノボテル甲子園(西宮)	第4回会員会議所
2009. 8. 29	芦屋市総合運動公園(芦屋)	会員大会
2009. 9. 5	(尼崎)	尼崎JC50周年記念式典
2009. 9. 10	ラッセホール(神戸)	知事懇
2009. 9. 18	(姫路)	財務委員会
2009. 9. 19	相生ステーションホテル アネックス(相生)	第5回JCプライド実践会議
2009. 9. 24	クレアホール(神戸)	公式訪問
2009. 9. 26	尼崎商工会議所(尼崎)	第5回役員会議
2009. 9. 27	大宮八幡宮(三木)	三木JC50周年記念式典
2009. 10. 8	たつの市立しんぐう福祉会館(龍野)	拡大事業
2009. 10. 24	柏原公民館(丹波)	第5回役員会議
2009. 11. 7	淡路島観光ホテル(淡路)	第6回JCプライド実践会議
2009. 11. 15	(明石)	明石JC50周年記念式典
2009. 11. 22	ポートピアホテル(神戸)	第6回会員会議所

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 JC プライド実践会議

委員 新家 春輝



本年度、社団法人日本青年会議所近畿地区 兵庫ブロック協議会 JCプライド実践会議委員として出向させて頂き他LOMの出向者の方と友情を育み拡大手法を学び、また同じく淡路JCから出向されておりました、中西議長からは「行動なくして結果は無い」ことを議長自ら実践されていた事で学びました。

また他LOMと淡路JCとの違いを感じ諸先輩方が守ってきた淡路JCの良さを再確認する事ができ、変えてはならない考え方等これから守っていかなければならないと思いました。最後に出向させていただき有難う御座いました。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 JC プライド実践会議

中西議長セクレタリー 大畑 一也



本年度、中西議長のセクレタリーとして兵庫ブロックへ出向いたしました大畑です。

LOMでは体験できない貴重な経験をさせて頂き、大変勉強になりました。

また、行動力が旺盛な中西議長と共に過ごした時間は自分にとって学びの時間であったと思います。一年間ありがとうございました。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 JC プライド実践会議

中西議長セクレタリー 寺西 正典



本年度、中西議長セクレタリーとして、兵庫ブロック協議会JCプライド実践会議に出向させて頂きました。セクレタリーとして出向することにより、入会3年目にして、より一層JCとは何かを学び、また、会員拡大の重みがわかり、他LOMの多くの方と交流ができたこと、今までにはない大変貴重な経験を数多く致しました。今後、この経験を活かせるように活動していきます。

中西議長をはじめ、向内、大畑セクレタリー、またメンバーの皆様には色々とお世話になり、ご意見を頂き誠にありがとうございました。

感謝申し上げます。

中西議長秘書 向内 英光



本年度、兵庫ブロックに出向される 中西議長の秘書をさせていただきました。最初は秘書としてどのように議長をサポートすべきかわからずに、自分のできることを確実にこなすよう心がけておりましたが、+αが必要であると感じました。これは、今後の JC 活動において大切なことであると感じさせられる 1 年でありました。

この 1 年の経験を活かし、今後の JC 活動を行ってまいります。このような機会を与えていただき、本当に有難うございました。

委員 齊藤 新太



2009年度社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会 会員大会運営委員会に出向させていただきました。川岸委員長のもと多くの事柄を学び、また多くの親友を作る事ができました。今後この経験をLOMに伝えていきたいと考えます。ありがとうございました。

出向記録

年月日	場所	内容
2008. 11. 23	ポートピアホテル	芦屋大会 テーマ・スローガン 委員会運営について、部会 丹波大会について 開催地立候補届近現代史プログラムの件他
2009. 01. 31	相生ステーションホテル	芦屋大会 テーマ・スローガン決定 芦屋大会 内容・予算 開催地立候補届決定近現代史プログラムの件他
03. 01	ポートピアホテル	芦屋大会 内容・予算
04. 04	芦屋市総合公園	芦屋大会 内容・予算
05. 09	小野加東	芦屋大会 内容・予算決定 丹波大会 日程・会場近現代史プログラムの実践
06. 13	丹波の森公苑	芦屋大会当日段取りについて 丹波大会 日程・会場決定 第44回開催地
07. 31	ポートピアホテル	芦屋大会当日段取りについて
08. 29	芦屋市総合公園	会員大会
10. 31	京橋グランシャトービル	丹波大会について

副委員長 藤井 実二



本年度、兵庫ブロック協議会広報戦略委員会に副委員長として出向させて頂きました。私にはふさわしいとは思えない大役を頂いての活動であったのですが、垣谷委員長のお人柄に支えられ、なんとか終える事が出来ました。今振り返りますと、失敗に次ぐ失敗で、何を自分自身お役に立てたのかと今でも、自問しております。しかし委員会に参加させて頂く中で、貴重な体験も数多くさせて頂きました。その中でも準備段階から大きく議論しあい長野の地で委員会一体となり行ったブース出展は、一生涯忘れる事が出来ないものとなりました。そのような仲間たちと次年度以降

会う機会が、減ってしまうことには寂しさも感じますが、LOMでの悩みや広報についてお互い語り合った時間は最高にダイナミックで刺激的なものでありました。素晴らしい委員会運営に携われたこと、素晴らしい委員会メンバーとの友情に、この1年間関わられたことに感謝しております。

出向記録

年月日	場所	内容
2008. 11. 23	神戸ポートピアホテル	ホームページ運営・京都会議ブロックナイトの件他
2009. 01. 12	豊岡市水道会館	京都会議ブロックナイト・アスパックジャパンナイトの件他
01. 24	ホテルフジタ京都	京都会議 ブロックナイト設営
03. 01	神戸ポートピアホテル	アスパックジャパンナイト・サマコンブロックナイトの件他
03. 22	明石人丸花壇	アスパックジャパンナイトの件他
03. 27	くら蔵	神戸新聞編集者との懇談会
05. 19	西宮市民会館	アスパックジャパンナイト・サマコンブロックナイトの件他
06. 06	エムウェーブ	J C I アスパック 長野大会 ジャパンナイトブース出展
07. 13	姫路商工会議所新館	サマコンブロックナイトの件他
07. 14	グレースバリ	サマーコンファレンス横浜 ブロックナイト設営
09. 01	神戸国際会館	広報戦略の調査・研究・実施の件他
11. 07	夢海游淡路島	広報戦略委員会報告の件他

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 27未来ビジョン会議

委員 原田 啓行



2009 年度 21 未来ビジョン会議に委員として出向させていただきました。内容は兵庫県知事との懇談会がメインなわけでしたが、ブロックと LOM を比較対照することで見えてくるものも多々あり勉強になりました。ありがとうございました。

出向記録

年月日	場所	内容
2008. 11. 23	神戸	兵庫県知事との懇談会の件他
2009. 02. 11	神戸	兵庫県知事との懇談会の件他
03. 01	神戸	兵庫県知事との懇談会の件他
05. 22	豊岡	兵庫県知事との懇談会の件他
04. 12	三田	兵庫県知事との懇談会の件他
06. 13	姫路	兵庫県知事との懇談会の件他
09. 08	三田	兵庫県知事との懇談会の件他
09. 10	神戸	兵庫県知事との懇談会実施
10. 10	姫路	兵庫県知事との懇談会決算報告他

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会

委員 出口 利一



本年度、兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会に出向させて頂きました。第1回研修事業では JC 活動の使命や役割の再確認が出来、第3回研修事業では自転車で明石から豊岡間（約150km）を5人1チームになり雨天の中、走破しました。他 LOM メンバーと修練をともにすることで友情ができ、自分の可能性を広げる手がかりになりました。このような機会を与えてくださった方々に感謝申し上げます。

出向記録

年月日	場所	内容
2009. 11. 23	ポートピアホテル	第1回 JC 研修スクール予定者委員会
2008. 02. 22	ペアーレ神戸	第1回研修事業「中尾塾」 (2009年度兵庫ブロック協議会 会長 中尾信也氏)
03. 01	ポートピアホテル	第1回 JC 研修スクール委員会
04. 12	THE ROYAL CLASSIC	JC プライドアカデミー (2009年度日本 JC 会頭 安里繁信氏)
04. 12	姫路市商工会館	第2回 JC 研修スクール委員会
04. 29	丹波並木道中央公園	田植え in 篠山
06. 14	宗教法人廣田神社	第2回研修事業 「THE PRIDE 塾」
07. 02	センタープラザ西館	第3回 JC 研修スクール委員会
08. 22	丹波並木道中央公園	第4回 JC 研修スクール委員会
09. 12	明石たこフェリー乗り場	第3回研修事業 兵庫縦断研修道

委員 三倉 克仁



このたび、兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会に出向させていただきました。街頭での署名活動や農業体験、そして兵庫縦断を自転車で走破するなど様々な事業を乗り越えていくうちに、他 LOM のメンバーとの友情が生まれました。また、自分自身の JC 生活においても出向させていただいたことは貴重な時間となりました。1 年間出向させていただく機会を与えていただきまして本当にありがとうございました。

出向記録

年月日	場所	内容
2009. 11. 23	ポートピアホテル	第 1 回 JC 研修スクール予定者委員会
2008. 02. 22	ペアーレ神戸	第 1 回研修事業「中尾塾」 (2009 年度兵庫ブロック協議会 会長 中尾信也氏)
03. 01	ポートピアホテル	第 1 回 JC 研修スクール委員会
04. 12	THE ROYAL CLASSIC	JC プライドアカデミー (2009 年度日本 JC 会頭 安里繁信氏)
04. 12	姫路市商工会館	第 2 回 JC 研修スクール委員会
04. 29	丹波並木道中央公園	田植え in 篠山
06. 14	宗教法人廣田神社	第 2 回研修事業 「THE PRIDE 塾」
07. 02	センタープラザ西館	第 3 回 JC 研修スクール委員会
08. 22	丹波並木道中央公園	第 4 回 JC 研修スクール委員会
09. 12	明石たこフェリー乗り場	第 3 回研修事業 兵庫縦断研修道

副委員長 池澄 泰彦



本年度、兵庫ブロック協議会の日本JC連携推進委員会に副委員長として出向させていただきました。大変忙しい事業てんこ盛りの委員会でしたが、なんとか役割を果たすことが出来ました。このような機会を与えていただきありがとうございました。

出向記録

年月日	場所	内容
2008. 11. 25	ポートピアホテル	第1回予定者委員会
12. 11	神戸飯店	スタッフ会議
2009. 1. 12	平和園(明石)	スタッフ会議
1. 17	雅苑酒家(神戸)	第1回委員会
2. 7	神戸	第2回委員会・街頭署名運動
2. 22	神戸	第3回委員会・街頭署名運動
3. 14	レバンテ(垂水)	第4回委員会
4. 4	レバンテ(垂水)	第5回委員会
4. 26	明康殿(明石)	第6回委員会
5. 3	レバンテ(垂水)	憲法タウンミーティング
7. 10	加古川商工会館	第7回委員会
11. 7	森富(姫路)	第8回委員会

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 財政特別委員会

委員 沖田 和良



2009年度 兵庫ブロック協議会 財政特別委員会へ1年間し
出向してきました。今後の社団法人淡路青年会議所が公益社団法人
又は、一般社団法人の選択にあたり、公益法人制度改革・新公益
法人会計基準を学べる重要な委員会であったと感じます。また、
会員大会では、公益法人制度改革セミナーの分科会を受けもち、
公益法人制度改革について幅広い勉強の機会を与えていただき
ました。貴重な経験をさせていただいたことに感謝申し上げ報告
とさせていただきます。ありがとうございました。

出向記録

年月日	場所	内容
2008. 11. 23	ポートピアホテル	財務審査の件
2009. 01. 15	小野加東	財務審査の件
02. 18	西宮	財務審査の件
03. 01	ポートピアホテル	財務審査の件
03. 19	淡路島	財務審査の件
04. 16	西脇	財務審査の件、褒章・公益法人セミナーの件
06. 19	丹波	財務審査の件、褒章・公益法人セミナーの件
07. 08	西宮	財務審査の件、褒章・公益法人セミナーの件
08. 20	芦屋	財務審査の件、褒章・公益法人セミナーの件
09. 16	明石	財務審査の件、褒章・公益法人セミナーの件
11. 15	豊岡	褒章・公益法人セミナー決算の件

11. 監事報告

2009年度 監事 柏木 敏孝



才花理事長をはじめとするメンバーの皆様、一年間本当にお疲れ様でした。

監事として各事業が目的に沿ってなされているか、予算の執行状況、社団法人として公の益につながっているか等々を見させていただきながら意見をさせていただく1年間でした。第三者的立場で社団法人淡路青年会議所を見るよう心がけ、私自身が経験させていただいた中で感じたこと、思ったこと十分に伝えることを目標にしてきましたが、結果的に十分に伝えることもできず、JCの難しさを再確認しました。この一年、社団法人淡路青年会議所という組織の中で、自分の置かれている立場、それに対する自覚と責任という面で、どれだけのことを感じ、どれだけ果たせたか、この一年を反芻することが、やってきたことの本当の値打ちだと思います。

最後となりますが、これからも10年後、20年先後の明るい豊かな淡路島を考え、変革する社団法人淡路青年会議所でありませうご祈念申し上げ監事報告とさせていただきます。

2009年度 監事 畑野 信行



2009年度 社団法人淡路青年会議所、才花理事長をはじめメンバーの皆様本当にお疲れ様でした。本年度、監事というお役目をいただき、これまでとは違った立ち位置でJC活動に参加いたしました。立場変われば見えるものも違うと先輩方からは聞いてはいましたが、正しくその通りであり自分が委員長のところには思いませんでした。事柄などが見えた個所も多くありました。JC生活も残り3年となった今、「もう3年しかないのか」と感じるのか「まだ3年もあるのか」と感じるのかはこれからの活動次第かなとも感じました。そんな中、監事として自分の感じたこと、思ったことを十分に伝えることを目標にしてきましたが、結果的に十分に伝えることもできず、改めて伝えることの難しさを再確認した一年となりました。JC活動はこれからもずっと続いて行くわけですが、その中には思いもよらない唐突な出来事もあり、予測不能な事柄もあるかと思っています。失敗しろとは言いませんが、皆様それぞれが毎年新たな役職に挑戦する中でうまく行かないこと、失敗を犯してしまうことも多々あるかと思っています。失敗は成功を生み失敗は新たな気づきをくれるものです。失敗を恐れるあまり行動しないことが何よりの後退だと思い、何事にもぶつかっていただきたいと思います。最後に、思い切って行動しJC活動の中に意味を見出していただけますようご祈念申し上げまして、報告とさせていただきます。

12. 会 員 動 向

1. 2008 年度末会員数

正会員 64名 特別会員 266名 準会員 1名

2. 2009 年度入会者

新入会者名	推 薦 者		
木下 紘二	上村 雄二郎	中西 仁志	向内 英光
中田 勝文	新家 春輝	池澄 泰彦	斉藤 新太
川越 勇輔	上河 護	原田 啓行	長尾 泰宏
高見 恵文	新家 春輝	池澄 泰彦	吉井 崇行
藤井 宏昌	徳脇 浩次	前川 肇	柳 弘一郎
岸本 篤人	甚尾 篤弘	吉井 崇行	徳脇 浩次
笹津 寛照	高津 知也	池澄 泰彦	沖田 和良
柴田 大介	上村 雄二郎	上河 護	飛松 孝治
濱田 眞輔	新家 春輝	沖田 和良	出口 利一

3. 2009 年度会員数

正会員 59名 特別会員 281名

4. 2009 年度退会者

太田 幸治 徳脇 浩次 橋本 昌俊 村松 克彦

5. 2009 年度休会者

平川 智己

6. 2009 年度物故会員

千川 圭一

7. 2009 年度末会員数

正会員 59名 特別会員 280名 準会員 4名

8. 2009 年度卒業会員

金崎 浩一 中川 浩明

9. 2009 年度役員選考委員

中川 浩明 才花 毅 後藤 英範 長尾 泰宏
 中西 仁志 木原 慎陽 斉藤 新太

13. 2009 年度 社団法人 淡路青年会議所

役員名簿

理事長	才花	毅
直前理事長	中川	浩明
副理事長	上村	雄二郎
	後藤	英範
	長尾	泰宏
	横山	仁志
議長	前川	肇
専務理事	木原	慎陽
理事	池澄	泰彦
	大畑	一也
	沖田	和良
	川本	康仁
	斉藤	新太
	新家	春輝
	仲野	正倫
	原田	啓行
	藤井	実二
	吉井	崇行
出向理事	中西	仁志
監事	柏木	敏孝
	畑野	信行

14. 2009年度 社団法人淡路青年会議所 出向一覧表

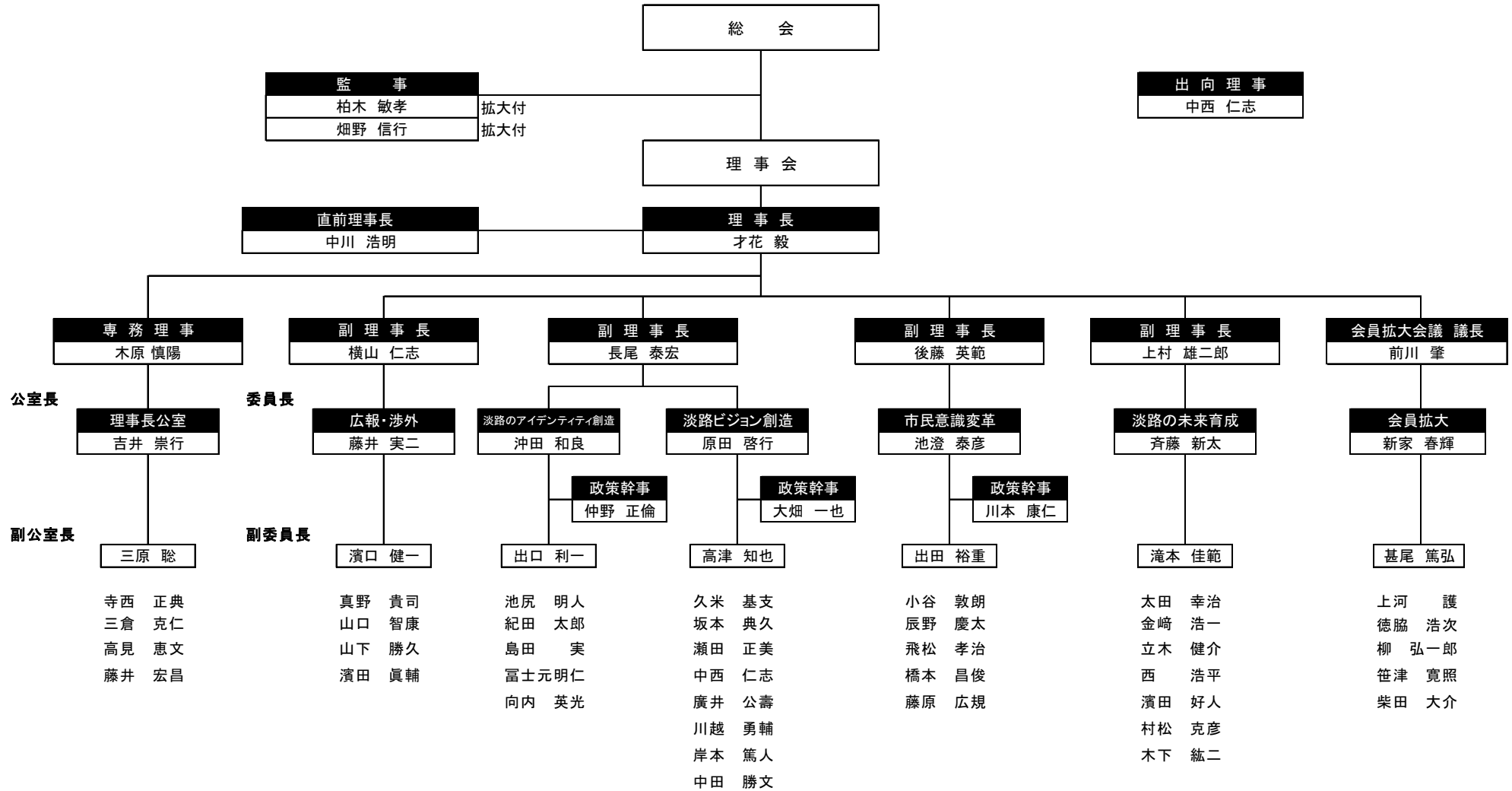
社団法人日本青年会議所

出 向 先	役 職	出向者氏名
JC プライド実践会議	委 員	中西 仁志
真の経済活動探求委員会	委 員	徳脇 浩次

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

出 向 先	役 職	出向者氏名
JC プライド実践会議	議 長	中西 仁志
	委 員	新家 春輝
	セクレタリー	大畑 一也
	セクレタリー	向内 英光
	セクレタリー	寺西 正典
会員大会運営委員会	委 員	斉藤 新太
広報戦略委員会	副委員長	藤井 実二
27未来ビジョン会議	委 員	原田 啓行
JC 研修スクール委員会	委 員	出口 利一
	委 員	三倉 克仁
日本 JC 連携推進委員会	副委員長	池澄 泰彦
財政特別委員会	委 員	沖田 和良

15. 2009 年度 社団法人淡路青年会議所 組織及び委員会構成



16. 褒 章

褒章委員会

才花 毅 理事長 中川 浩明 直前理事長 柏木 敏孝 監事
 畑野 信行 監事 上村 雄二郎 副理事長 後藤 英範 副理事長
 長尾 泰宏 副理事長 横山 仁志 副理事長 前川 肇 副理事長
 木原 慎陽 専務理事

1. 最優秀委員会賞 淡路ビジョン創造委員会
 2. 優秀委員会賞 淡路のアイデンティティ創造委員会
 3. 最優秀事業賞 淡路の未来育成委員会
つなごう！君のゆく未来へ！ in いえしまキャンプ
 4. 優秀事業賞 該当事業なし
 5. 最優秀会員賞 出口 利一 (淡路のアイデンティティ創造委員会)
 6. 優秀会員賞 甚尾 篤弘 (会員拡大委員会)
 7. 最優秀新会員賞 木下 紘二 (淡路の未来育成委員会)
 8. 優秀新会員賞 川越 勇輔 (淡路ビジョン創造委員会)
中田 勝文 (淡路ビジョン創造委員会)
 9. 特別賞 理事長公室 市民意識変革委員会 会員拡大委員会
 10. 夢中なる時間のエピソード賞 広報・渉外委員会
 11. 出向者功労賞 中西 仁志
 12. 出向者奨励賞 大畑 一也 寺西 正典 向内 英光
 13. 出向者出席奨励賞 池澄 泰彦 沖田 和良 斉藤 新太 新家 春輝
出口 利一 原田 啓行 藤井 実二 三倉 克仁
 14. 例会出席奨励賞 才花 毅 柏木 敏孝 畑野 信行 上村雄二郎 後藤 英範
長尾 泰宏 横山 仁志 前川 肇 木原 慎陽 吉井 崇行
三原 聡 寺西 正典 三倉 克仁 藤井 実二 沖田 和良
仲野 正倫 出口 利一 向内 英光 原田 啓行 中西 仁志
廣井 公壽 池澄 泰彦 飛松 孝治 斉藤 新太 新家 春輝
柳 弘一郎
- 26名
15. 特別功労賞 中川 浩明
 16. 卒業生感謝状 金崎 浩一 中川 浩明

17. 決算報告

2009年度 社団法人 淡路青年会議所

一般会計収支決算書（案）

自 2009年 1月 1日
至 2009年 12月 31日

収入の部

単位：円

款	項	目	2009年度 決算額	2009年度 第二次補正予算	2009年度 第一次補正予算	2009年度 修正予算	2009年度 当初予算	2009年度 第二次補正予算との比較	備 考
会 費			9,710,000	9,870,000	9,630,000	9,230,000	9,550,000	-160,000	
	会 費		9,710,000	9,870,000	9,630,000	9,230,000	9,550,000	-160,000	
		新会員会費	800,000	800,000	560,000	160,000	160,000	0	新入会員 1名×¥100,000+8名×¥80,000
		正会員会費	8,640,000	8,800,000	8,800,000	8,800,000	9,120,000	-160,000	24名×¥100,000 (内 19名2名)
		特別会費	270,000	270,000	270,000	270,000	270,000	0	卒業生9名×¥30,000
入会金			450,000	450,000	300,000	50,000	50,000	0	
	入会金		450,000	450,000	300,000	50,000	50,000	0	
		入会金	450,000	450,000	300,000	50,000	50,000	0	新入会員 9名×¥50,000
事業収入			3,280,252	2,634,252	2,232,000	0	0	646,000	
	事業収入		100,000	100,000	0	0	0	0	
		寄付金	0	0	0	0	0	0	
		補助金	0	0	0	0	0	0	
		助成金	100,000	100,000	0	0	0	0	
	登録料		2,768,500	2,122,500	1,827,000	0	0	646,000	
		登録料	2,768,500	2,122,500	1,827,000	0	0	646,000	
	雑収入		411,752	411,752	405,000	0	0	0	
		雑収入	411,752	411,752	405,000	0	0	0	
寄付金			219,797	219,797	216,797	0	0	0	
	寄付金		219,797	219,797	216,797	0	0	0	
		寄付金	139,797	139,797	136,797	0	0	0	
		一般寄付金	80,000	80,000	80,000	0	0	0	
繰入金			0	0	0	0	0	0	
	繰入金		0	0	0	0	0	0	
		特別事業基金	0	0	0	0	0	0	
		職員退職金	0	0	0	0	0	0	
		事務局整備引当金	0	0	0	0	0	0	
雑収入			18,019	18,019	3,000	3,000	3,000	0	
	雑収入		18,019	18,019	3,000	3,000	3,000	0	
		受取利息	3,743	3,743	3,000	3,000	3,000	0	
		雑収入	14,276	14,276	0	0	0	0	
繰越金			2,080,870	2,080,870	2,080,870	2,080,870	504,848	0	
	繰越金		2,080,870	2,080,870	2,080,870	2,080,870	504,848	0	
		繰越金	1,902,039	1,902,039	1,902,039	1,902,039	0	0	
		職員退職金	0	0	0	0	326,017	0	
		事務局整備引当金	178,831	178,831	178,831	178,831	178,831	0	
合 計			15,758,938	15,272,938	14,462,667	11,363,870	10,107,848	486,000	

支出の部

単位：円

款	項	目	2009年度 決算額	2009年度 第二次補正予算	2009年度 第一次補正予算	2009年度 修正予算	2009年度 当初予算	2009年度 第二次補正予算との比較	備考
法人費			4,895,254	4,895,254	5,168,680	4,953,775	4,686,436	0	
	会議費		252,000	252,000	272,000	272,000	272,000	0	
		総会費	0	0	20,000	20,000	20,000	0	
		理事会費	252,000	252,000	252,000	252,000	252,000	0	21,000円/回*12回
	人件費		995,400	995,400	1,110,000	1,110,000	1,110,000	0	
		給料	878,400	878,400	960,000	960,000	960,000	0	
		諸手当	117,000	117,000	150,000	150,000	150,000	0	
		退職金	0	0	0	0	0	0	
	渉外費		305,190	305,190	300,000	300,000	150,000	0	
		渉外費	305,190	305,190	300,000	300,000	150,000	0	
	慶弔費		120,381	120,381	200,000	200,000	100,000	0	
		慶弔費	120,381	120,381	200,000	200,000	100,000	0	
	事務費		2,217,863	2,217,863	2,340,000	2,140,000	2,090,000	0	
		印刷費	49,854	49,854	50,000	50,000	50,000	0	
		消耗品費	140,692	140,692	250,000	250,000	200,000	0	
		通信費	492,115	492,115	450,000	450,000	450,000	0	電話代、JCT'バス送料等
		賃貸料	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	1,020,000	0	¥85,000×12月
		光熱費	206,673	206,673	250,000	250,000	250,000	0	
		什器備品費	193,500	193,500	200,000	0	0	0	コピー機
		修理費	37,254	37,254	20,000	20,000	20,000	0	
		雑費	77,775	77,775	100,000	100,000	100,000	0	新聞代等
	租税公課		17,900	17,900	25,000	25,000	5,000	0	
		租税公課	17,900	17,900	25,000	25,000	5,000	0	
	負担金		986,520	986,520	921,680	906,775	959,436	0	
		J C I 会費	81,920	81,920	71,680	70,400	82,186	0	¥1,280×56名+新入 会員¥1,280×8名
		日本 J C 会費	345,000	345,000	325,000	320,000	335,000	0	¥45,000+¥5,000×56名+新 入会員¥2,500×8名
		国際協力資金	116,800	116,800	102,200	100,375	105,850	0	¥5×365日×56名+新入会員 ¥1,825×8名
		近畿地区会費	102,800	102,800	102,800	101,000	106,400	0	¥2,000+¥1,800×56名
		兵ブ会費	340,000	340,000	320,000	315,000	330,000	0	¥40,000+¥5,000×56名+新 入会員¥2,500×8名

支出の部

単位：円

款	項	目	2009年度 決算額	2009年度 第二次補正予算	2009年度 第一次補正予算	2009年度 修正予算	2009年度 当初予算	2009年度 第二次補正予算との比較	備考	
事業費			7,658,759	7,006,007	6,936,567	5,193,000	5,193,000	652,752		
	理事長公室		372,858	372,858	373,780	375,000	375,000	0		
			372,858	372,858	373,780	375,000	375,000	0		
	広報・渉外		495,633	492,390	493,741	410,500	410,500	3,243		
			495,633	492,390	493,741	410,500	410,500	3,243		
	淡路のアイデンティティ創造		491,401	491,401	491,753	526,200	526,200	0		
			491,401	491,401	491,753	526,200	526,200	0		
	淡路ビジョン創造		885,159	882,742	774,800	776,300	776,300	2,417		
			885,159	882,742	774,800	776,300	776,300	2,417		
	市民意識変革		1,114,930	1,114,930	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0		
			1,114,930	1,114,930	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0		
	淡路の未来育成		1,085,019	1,083,927	1,025,491	1,050,000	1,050,000	1,092		
			1,085,019	1,083,927	1,025,491	1,050,000	1,050,000	1,092		
	会員拡大		3,213,759	2,567,759	2,577,002	855,000	855,000	646,000		
		3,213,759	2,567,759	2,577,002	855,000	855,000	646,000			
		0	0	0	0	0	0			
		0	0	0	0	0	0			
		0	0	0	0	0	0			
		0	0	0	0	0	0			
予備費			0	0	1,658,589	518,264	49,581	0		
	予備費		0	0	1,658,589	518,264	49,581	0		
		予備費		0	0	1,658,589	518,264	49,581	0	
繰出金			500,000	500,000	500,000	500,000	0	0		
	繰出金		500,000	500,000	500,000	500,000	0	0		
		繰出金		500,000	500,000	500,000	500,000	0	0	
その他の支出			0	0	0	0	0	0		
	敷金		0	0	0	0	0	0		
		敷金		0	0	0	0	0	0	
	固定資産購入支出		0	0	0	0	0	0	0	
		什器備品		0	0	0	0	0	0	
	出資金		0	0	0	0	0	0	0	
		有価証券購入		0	0	0	0	0	0	
繰越金			2,704,925	2,871,677	198,831	198,831	178,831	-166,752		
	繰越金		2,704,925	2,871,677	198,831	198,831	178,831	-166,752		
		繰越金		2,506,094	2,672,846	0	0	0	-166,752	
		職員退職金		20,000	20,000	20,000	20,000	0	0	
		事務局整備引当金		178,831	178,831	178,831	178,831	178,831	0	
合計			15,758,938	15,272,938	14,462,667	11,363,870	10,107,848	486,000		
収入-支出=			0	0	0	0	0			

2009年度 貸借対照表

2009年12月31日現在
単位：円

	科 目	金 額		科 目	金 額
資産の部	現金・預金	6,435,013	負債の部		0
	敷 金	300,000	負 債 合 計		0
	備 品	1,477,610			
			正味財産の部	正味財産	8,212,623
資 産 合 計		8,212,623	負債及び正味財産合計		8,212,623

2009年度 正味財産増減計算書

自 2009年 1月 1日
至 2009年 12月 31日

収入の部

単位：円

款	項	決算額
資産増加額		3,700,986
	次年度繰越金	2,704,925
	敷 金	0
	備品増加額	493,500
	特別事業基金（特別会計）増加額	502,561
負債減少額		0
	合 計	3,700,986

支出の部

款	項	決算額
資産減少額		2,877,030
	前年度繰越金	2,079,030
	備品減少額	798,000
	特別事業基金（特別会計）減少額	0
負債増加額		0
	合 計	2,877,030

科 目	決算額
当期正味財産増加額	823,956
前期繰越正味財産額	7,388,667
末期正味財産合計額	8,212,623

2009年度 収支計算総括表

自 2009年 1月 1日
至 2009年 12月 31日

収入の部

単位：円

科 目	合 計	一般会計	特別事業基金
会 費	9,710,000	9,710,000	0
入 会 金	450,000	450,000	0
事 業 収 入	3,280,252	3,280,252	0
寄 付 金	219,797	219,797	0
繰 入 金	500,000	0	500,000
雑 収 入	20,580	18,019	2,561
繰 越 金	5,298,397	2,080,870	3,217,527
合 計	19,479,026	15,758,938	3,720,088

支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別事業基金
法 人 費	4,895,254	4,895,254	0
事 業 費	7,658,759	7,658,759	0
繰 出 金	500,000	500,000	0
その他支出	0	0	0
繰 越 金	6,425,013	2,704,925	3,720,088
合 計	19,479,026	15,758,938	3,720,088

2009年度 事業収入明細一覧

自 2009年 1月 1日

至 2009年 12月 31日

単位 : 円

目	事業名	合計	金額	人数	小計	返金	担当委員会	備考
登録料	新年会	1,740,000	15,000	116	1,740,000	0	会員拡大委員会	
	兵ブ公式訪問役員懇談会	87,000	1,500	58	87,000	0	広報・渉外委員会	
	淡路島まつり踊り大会	174,000	3,000	58	174,000	0	淡路ビジョン創造委員会	
	つなごう！君のゆく未来へ！in いえしまキャンプ	202,500	7,500	27	202,500	81,000	淡路の未来育成委員会	
	家族忘年会	646,000			646,000		会員拡大委員会	
小計					2,849,500	81,000		
返金後金額		2,768,500						
雑収入	新年会	405,000				0	会員拡大委員会	お祝い金
	兵庫ブロック 公式訪問役員懇談会	3,243				0	広報・渉外委員会	
	淡路島まつり踊り大会	2,417				0	淡路ビジョン創造委員会	
	つなごう！君のゆく未来へ！in いえしまキャンプ	1,092				0	淡路の未来育成委員会	
小計		411,752						
合計		3,180,252						

2009 年度 助成金・寄付金収入明細一覧

自 2009 年 1 月 1 日

至 2009 年 12 月 31 日

単位 : 円

項	目	事業名	金額	金額	人数	小計	返金	担当委員会	備考
事業収入	寄付金								
	補助金								
		つなごう！君のゆく未来 へ！in いえしまキャンプ	100,000						淡路島くにうみ協会
	小計		100,000						
	広告料								
	小計		0						
寄付金	寄付金		139,797						淡路島フィルムオフィス
		一般寄付金	80,000						OB会
	小計		219,797						
	合計		319,797						

2009年度 財産目録

2009年12月31日現在

資産の部

単位：円

	科 目	数 量	金 額	摘 要	
流動資産	現金・預金	合 計	6,435,013		
	現 金		0		
	普 通 預 金		2,504,925	No.0 4 5 4 8 6 5	
	普 通 預 金		3,720,088	No.0 7 4 9 0 1 2	
	当 座 預 金		200,000	No.0 0 0 9 8 2 9	
	有 価 証 券		10,000	No.2 1 9 4 2	
固定資産	敷 金	合 計	300,000		
	備 品	合 計	1,477,610		
		エアコン	2 台	510,000	2 0 0 3 年 度 購 入 分
		パーテーション	1 式	271,950	2 0 0 3 年 度 卒 業 生 寄 贈 (※会計処理に関する既定 第23条並びに第24条 (4)により固定資産算 入)
		ファックス	1 台	202,160	2 0 0 6 年 度 購 入 分
		コピー機	1 台	493,500	2 0 0 9 年 度 購 入 分
合 計			8,212,623		

負債の部

合 計	0	
-----	---	--

正味財産の部

合 計	8,212,623	
-----	-----------	--

2009年度 物 品 目 録

2009年12月31日現在

単位：円

	科 目	数 量	金 額	摘 要
物 品	保管庫・スチール書庫	1 個	75,000	
	冷蔵庫	1 台	15,000	
	手提金庫	1 個	1,400	
	国旗	3 旗	11,575	三脚1セット
	J C 旗	4 旗	20,000	三脚2セット
	電話機	3 台	144,200	1 9 9 5 年度購入分
	デスクコーナー	1 台	75,190	1 9 9 6 年度購入分
	デスク	1 台	30,282	1 9 9 6 年度購入分
	デスク	1 台	95,069	1 9 9 6 年度購入分
	デスク	1 台	82,297	1 9 9 6 年度購入分
	デスク	1 台	95,790	1 9 9 6 年度購入分
	パソコンラック	2 台	16,171	1 9 9 6 年度購入分
	チェアー	1 脚	28,634	1 9 9 6 年度購入分
	チェアー	2 脚	43,878	1 9 9 6 年度購入分
	チェアー	1 脚	20,600	1 9 9 6 年度購入分
	パーテーション	1 脚	133,200	1 9 9 6 年度購入分
	ウオールロッカー	1 台	37,389	1 9 9 6 年度購入分
	両開き保管庫	3 台	81,267	1 9 9 6 年度購入分
	引違いガラス保管庫	3 台	100,425	1 9 9 6 年度購入分
	深型保管庫	3 台	79,413	1 9 9 6 年度購入分
	電話台	1 台	12,669	1 9 9 6 年度購入分
	会議テーブル	2 台	68,392	1 9 9 6 年度購入分
	会議椅子	1 2 脚	97,644	1 9 9 6 年度購入分
	ホワイトボード	1 枚	17,325	1 9 9 6 年度購入分
	月間予定表	1 枚	15,398	1 9 9 6 年度購入分
	月間掲示板	1 枚	31,734	1 9 9 6 年度購入分
	パソコン・周辺機器	1 式		
	トランシバー	6 台		某氏寄贈
	プリンタ	1 台		1 9 9 7 年度卒業生寄贈
	パソコン	1 台		1 9 9 8 年度卒業生寄贈
	ルーター	1 台	47,040	1 9 9 9 年度購入分
	パソコン・周辺機器	1 式		1 9 9 9 年度卒業生寄贈
	ハンドマイク	1 台	20,611	2 0 0 0 年度購入分
	国旗	1 旗	7,350	2 0 0 0 年度購入分
	プリンタ	1 台		2 0 0 0 年度卒業生寄贈
	スキャナー	1 台		2 0 0 0 年度卒業生寄贈
	デジタルカメラ	1 台		2 0 0 0 年度卒業生寄贈
	パソコン	1 台	155,820	2 0 0 1 年度購入分
	ビデオカメラ	1 台		2 0 0 1 年度卒業生寄贈
	エアコン	1 台		2 0 0 2 年度卒業生寄贈
	エアコン	1 台		某氏寄贈
	会議テーブル	1 5 台	155,000	2 0 0 3 年度購入分
	パイプ椅子	2 0 脚	29,200	2 0 0 3 年度購入分
	掃除機	1 台	13,440	2 0 0 3 年度購入分
	ファンヒーター	2 台	51,600	2 0 0 3 年度購入分
	玄関表札	1 基	100,000	2 0 0 3 年度卒業生寄贈
	パソコン	1 台		2 0 0 4 年度卒業生寄贈
	パソコン	1 台		2 0 0 4 年度卒業生寄贈
	スチールデスク	3 台		某氏寄贈
	J C I 旗	1 旗	20,000	2 0 0 6 年度購入分
	ゴングマーク	1 個	10,000	2 0 0 6 年度購入分
	卓上旗セット	1 式	7,840	2 0 0 6 年度購入分
	J C I プレート	1 基	19,950	2 0 0 6 年度卒業生寄贈
	パソコンディスクトップ	1 台	82,950	2 0 0 6 年度卒業生寄贈
	モデム・ルーター	1 式	19,425	2 0 0 6 年度卒業生寄贈
	J C I 旗	1 旗	20,000	2 0 0 6 年度卒業生寄贈
	耐火金庫	1 台	81,900	2 0 0 6 年度卒業生寄贈
	自立式スクリーン	1 台	84,000	2 0 0 6 年度卒業生寄贈
	プロジェクター	1 台	159,500	2 0 0 7 年度卒業生寄贈
	タイムレコーダー	1 台	26,800	2 0 0 8 年度購入分
	U S B	2 5 6 本	151,040	2 0 0 8 年度購入分※
	合 計		2,693,408	

※2008年度事業 淡路の未来を切り拓け！～目指せ！選挙投票率日本一の淡路島～購入余剰分（会計処理に関する規定 第27条により物品算入）。2009年度事業 未来創造会議にて56本配布。

特別会計

2009年度 特別事業基金収支決算書

単位：円

収入の部						
科目	2009年度決算額	2009年度第二次補正予算	2009年度第一次補正予算	2009年度修正予算	2009年度当初予算	第二次補正予算との比較
2008年度繰越金	3,217,527	3,217,527	3,217,527	3,217,527	3,213,043	0
2009年度繰入金	500,000	500,000	500,000	500,000	0	0
雑収入	2,561	2,561	0	0	0	0
合計	3,720,088	3,720,088	3,717,527	3,717,527	3,213,043	0

単位：円

支出の部						
科目	2009年度決算額	2009年度第二次補正予算	2009年度第一次補正予算	2009年度修正予算	2009年度当初予算	第二次補正予算との比較
2009年度繰出金	0	0	0	0	0	0
2010年度繰越金	3,720,088	3,720,088	3,717,527	3,717,527	3,213,043	0
						0
合計	3,720,088	3,720,088	3,717,527	3,717,527	3,213,043	0

18. 監査報告

2009年度1月6日

2009年度 社団法人 淡路青年会議所

理事長 才花毅 殿

社団法人淡路青年会議所の2009年度(2009年度1月1日から同年12月31日まで)決算報告書並びに事業について、一般会計収支決算書、特別会計決算書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書並びに事業報告書を監査いたしましたところ適正であることを認めます。

監事 柏木 敏孝

監事 畑野 信行

2009 年度

資 料

2009年度 新年祈願



1月例会 ～新たな航海図を手に入れる～



第69回 通常総会



新年会



2月例会 ～行動力あるJCメンバーへ～



公式訪問役員懇談会



3月例会 ～地域主権による淡路島づくり～



前期入会候補者説明会



4月例会 ～親睦そして組織力強化へ～



会頭アカデミー



柳学園相撲部主催 相撲交流会



わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会



5月例会 ～これからの淡路島の創造へ～



第1回 ゴルフ同好会 Standardカップ



6月例会 ～Next Step 公益法人制度改革～



サマーコンファレンス 2009



7月例会 ～ 1票に想いを託す ～



第52回臨時総会



淡路島まつり踊り大会



8月例会 ～新しい光が淡路JCの未来へ繋がる～



第53回臨時総会



未来創造会議 事前団体会議



つなごう！君のゆく未来へ！in いえしまキャンプ



未来創造会議

～我々の力がこれからの淡路島を創る～



未来創造会議 記者発表・レセプション



第42回会員大会



9月例会 ～創造しよう 淡路の未来を～



第1回 ゴルフ同好会 Standardカップ



後期入会候補者説明会



11月例会 ～描こう 淡路の未来予想図～



2009年度卒業生ゴルフコンペ



12月例会 ～ 夢中なる時間のエピローグ ～



第70回通常総会



家族忘年会～感謝の気持ち～



淡路青年会議所（ＪＣ、才花毅理事長）は、5月5日に淡路市大谷の津名スポーツセンター相撲場で「わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会」を開催。島内の小学生の参加者を、25日締め切りで募集している。参加資格は小学1年～6年生の男女。1～3年生は男女混合で、4～6年生は男女別で実施する。

綱横小さなせざめ

5月5日・淡路「わんぱく相撲」

立柳学園高校相撲部員の胸を借りて「ぶつかり稽古」を競技前に行う。当日は午前10時40分～11時20分に受け付け。競技は午後1時から4時半。参加費は無料。会場までの送迎は保護者が行う。昼食は各自で競技前に済ませる。出場者は、まわし（女子は体操服）、タオル、飲み物を持参。まわしが無い人には大会本部で貸し出す。申し込みは、申込書に必要事項を記入し、〒656-0013 洲本市下加茂1-1の86、辰岡ビル2階、淡路青年会議所事務局に郵送かファクス（079-922-6626）へ。申込書は、同ＪＣのホームページ（http://www.awaji-jc.or.jp/）からも入手できる。問い合わせは、同ＪＣ（079922-6611）。

淡路場所相撲わんぱく

来月5日に15回記念大会

淡路島内の小学生たちが力と技を競う「第15回わんぱく相撲淡路場所」が5月5日、淡路市大谷の津名スポーツセンター相撲場で開催される。今回は15回目の「記念大会」として、高校の相撲部員らとの稽古や食事なども計画、参加者を募っている。

同市相撲連盟の協力で開催。午後0時半に開会し、選手宣誓などに続いて1時から小学1～3年（男女混合）が学年別に競技。前回の5年生優勝者・東根優介君が土俵入りを披露し、4～6年（男女別）の競技に移る。各学年の優勝、準優勝、3位にメダルと賞状を贈るほか、今回

も稽古と部員高部員園学柳

は4～6年男子と6年女子の優勝者にトロフィーも贈呈する。

4～6年の男子優勝者は、東京・両国国技館で8月2日に開かれる全国大会（日本相撲協会など主催、読売新聞社など後援）に出場できる。

淡路場所の開会に先立ち、午前11時25分からは柳学園高校（洲本市）の相撲部員5人とぶつかり稽古や軽食も。主催の淡路青年会議所は「世代を超えた交流で優しさや気概を育んでくれれば」と期待する。申し込みは25日までに、所定用紙で同会議所（079-922-6611）へ郵送かファクス（22-6626）で。



困難にぶつかる勇気持って



5月5日に淡路市で開催される「わんぱく相撲淡路場所」。主催する淡路青年会議所（JC）の担当者、齊藤新太さん(36)は「大会当日は出場する小学生の顔と名前が一致するかの確認など受け付けや進行面で気が抜けない」。

今回は15回目の記念大会として、私立柳学園高校（洲本市）の相撲部員を招いての「ぶつかり稽古」を行う。「最近では少子化や塾通いなど社会環境の変化もあり、子供同士が世代を超えて一緒に遊ぶ機会は減っている。他者に無関心にならないための『世代間交流』の場にしたい」と意気込む。

本業は工務店の専務。仕事の合間を縫って、他のJCメンバーらと島内の小学校を回って参加要項を配布。「目標参加者数は100人。困難にぶつかる勇気を持った子供の育成を目指したい」。

わんぱく相撲淡路場所担当者
齊藤新太さん

熱の入った取組を見せる子どもたち
(津名スポーツセンター相撲場で)



わんぱく相撲50人熱戦

淡路場所 神田君ら全国大会へ

「わんぱく相撲淡路場所 第15回記念大会」(淡路青年会議所主催)が5日、淡路市大谷の津名スポーツセンター相撲場で開かれ、小

参加。四股や櫓り足などの基本を一緒に行い、ぶつかり稽古で子どもたちに胸を貸した。

取組は男女混合の1〜3年生、男女別の4〜6年生に分かれて総当たり戦で。頭を低くした粘り強い押しや、激しい上手の取り合いに父母らから「頑張れ!」「押し負けるな!」などと声援が飛んだ。体格に勝る男子を破る女子もあり、歯を食いしばって組み合う子どもたちに盛んな拍手が送られた。

4〜6年生の男子の優勝者は、8月2日に東京・両国国技館で開かれる全国大会(日本相撲協会など主催、読売新聞社など後援)に出場できる。各学年の優勝者は次の皆さん。

- ◇男女混合▽1年 福谷 勁音(淡路市・塩田小)▽2年 塩唐松宏将(同・志筑小)▽3年 徳永拓海(洲本市・鮎原小)
- ◇男子▽4年 神田啓佑

- (南あわじ市・榎列小)▽ 優介(淡路市・石屋小)
- 5年 横山凌我(洲本市・)
- ◇女子▽4年 丸田菜奈(南あわじ市・八木小)
- ▽5年 富田麻心(淡路市・塩田小)▽6年 折口萌(南あわじ市・神代小)

熱戦を繰り広げる子ども力士たち―淡路市大谷



わんぱく相撲 「はっけよい」

こどもの日の5日、島内の小学生が学年別に競う「わんぱく相撲淡路場所」が淡路市大谷の津名スポーツセンター相撲場で開かれ、子ども力士たちが熱戦を繰り広げた。男子高学年でそれぞれ優勝した神田啓佑君（4年）、横山凌我君（5年）、東根優介君（6年）の3人は、8月2日に東京・両国国技館で開かれる全国大会に出場する。

淡路場所、3人全国へ

淡路青年会議所の主催で、今年で15回目。男児40人、女児8人が参加して、1〜3年は男女混合同、4〜6年は男女別で対戦した。土俵の周りには保護者らが詰めかけ、「押せ」「投げろ」などの声援が飛んだ。体の小さな児童が大きな相手を投げると、大きな拍手と歓声が起きた。全国大会出場者を除く3位までの入賞者は次のみならず。

淡路

HYOGO



植垣米菓

自然の味を守って

Try our taste

www.uegaki-brika.co.jp

神戸総局
神戸市中央区浪花町60
☎ 078(331)4144
FAX 078(331)4149
阪神支局
西宮市寿古道町1-1
☎ 0798(333)5151
FAX 0798(333)2070
洲本支局
洲本市山手1丁目2-12
☎ 0790(24)1000
FAX 0790(24)1002
購読・配達のご用は
州本 (22) 5182
福良 (53) 1090
洲市 (36) 2138
郡家 (53) 1090
郡家 (80) 5182
志筑 (62) 0291
広告のご用は
神戸 078(300)3536
折り返し込み広告は
神戸 078(320)7300

ん。

- 【1年】①福谷勤音②寿谷優人
③雨堤大稀
- 【2年】①坂井松宏②富田恵伍
③川畑進人
- 【3年】①徳永拓海②阿部郷州
③村上輝龍
- 【4年男子】②福谷瑞我
③園貞隆信
- 【4年女子】①丸田菜奈優
②前田明日香
- 【5年男子】②福本匠吾③齋藤人
④富田麻心
- 【5年女子】②雨堤千尋
③野村泰太
- 【6年男子】②野村泰太
③藤口竜平
- 【6年女子】①折口萌

淡路市・東根君(石屋小6年)

相撲全国大会に出場

見せろけいこの成果

東京で来月2日「ベスト尽くす」

相撲を始めたのは1年 励んで技術を磨いた。4 に励んでいる。道場の井生(とぎ) 友達が相撲大 年生で初めて全国大会に 関茂樹監督(38)は「一生 会に出場していたのを見 出場したが3回戦で敗 懸念けいこに精進してい て「ぶつかり合っておも 退。5年生になっても勝る。全国レベルでも優勝 しろぞう」と思ったのが 内では同学年の子もた できる素質を持ってい きっかけたったという。 ちを圧倒し、昨年は2回 2年生からは自宅近く 日の全国大会で8強入り を押す。

の道場に通い、本格的 を集めた。 東根君は「将来、横綱 に取り組むようになっ 現在、全国大会に向け、 白のしころ00回、腰 感のある力士になるのが

けいこは小学校の校庭 割り50回を繰り返して、立 夢。全国大会でいい成績 わきに設けられている土 ち合い練習を徹底。姫路 を残し、小学校生活最後 横で週3回「しこ、すの の道場や、洲本市内の相 の思い出したい」と話 足などの基本練習に加え、 本の強豪高校に出掛け、 している。 え、ぶつかりけいこにも 本書を想定した経けいこ

淡路市岩屋、東根優介君(11)＝石屋小6年＝が5月、同市内であった「わんぱく相撲淡路場所第15回記念大会」の小学6年の部で優勝し、8月2日に東京・両国国技館で開かれる「第25回わんぱく相撲全国大会」への出場権を3年連続で獲得した。「ベストを尽くし、頂点に立ちたい」と闘志を燃やしている。(西尾和高)



わんぱく相撲全国大会に3年連続で出場する東根優介君(中央)＝淡路市岩屋、石屋小学校

子供たちに交流の場 キャンプ参加者募集

淡路青年会議所

子供たちの交流の場を設定し、ゲームや炊飯などを体験してもらう「つなごう！君のゆく未来へ！inいえしまキャンプ」(淡路青年会議所主催)が21、22日の両日、姫路市家島町の県立いえしま自然体験センターで開かれる。淡路島内から参加者を募集しており、締め切りは8日。

同会議所が初めて企画した。当日は同会議所のメンバーが引率し、淡路市の富島港から同センターに出発。8班に分かれて、カヌー体験や炊飯、キャンプファイアーなどを行う。才花毅理事長は「上下関係やチームワークの大切さを感じてほしい」と話している。

参加費は無料。定員64人(小学4～6年生32人、中学生各16人)。応募多数の場合は抽選。問い合わせは、同会議所(☎0799・22・6611)。

小学高学年・高校生
家島キャンプ
参加者を募集

21、22日

淡路青年会議所は、21、22日に姫路市家島町西島の県立いえしま自然体験センターで開く「つなごう！君のゆく未来へ！inいえしまキャンプ」の参加者を募集している。対象は小学4、5、6年生と中学、高校生。子どもたちの豊かな人間性を育成しようと、同会議所が初めて企画した。チャーター船で淡路市の富島港を出発。現地では高校生をリーダーにグループ分けし、ウォークラリーやバーベキュー、カヌーなどに挑戦し、テントに宿泊する。

参加無料。定員64人で応募者多数の場合は抽選。高校生は11日か19日の事前説明会に参加できることが条件。帽子や活動しやすい服装、着替え、水着などを持参

する。
申込書に必要事項を記入し、ファクス(0799・22・6611)で申し込み。8日締め切り。
問い合わせは同会議所 ☎0799・22・6611

家島でキャンプ 子どもの参加募る

淡路青年会議所は21日から1泊2日の日程で、姫路市家島町の県立いえしま自然体験センターで「つなごう！君

のゆく未来へ！inいえしまキャンプ」を開く。屋内で遊び他者に無関心な子どもが増える中、責任感や

思いやりある心を持つ児童・生徒を育てるのが狙い。高校生がリーダーとなってカヌーやウォークラリーなどを協力

して行う。初日は午前8時、淡路市・富島港に集合。参加無料で定員64人。小学4年～高校生が対象で、案内

にファクスかメールを使う。高校生は11日か19日に事前説明がある。応募多数の場合は抽選。

希望者は申込用紙に記入し、8日までに事務局へファクス(0799・22・6626)で。問い合わせは22・6611。



青年会議所 3パターン作成 来月～CATVなどで放送

淡路青年会議所(才花総理事長)が島内の商工会青年部など11団体に呼びかけて、淡路島の良さを再認識してもらおうイメージCM「写真」をつくった。「教育・文化」「環境」「産業」の3パターン。島内のケーブルテレビ「淡路島テレビジョン」や「さんさんネット」で10月9日～11月30日まで放送されるほか、淡路市のホームページからも閲覧できる。

人口減少や行政サービスの低下、若者の流出にあえぐ淡路島を再生させた
いとの思いから、同会議所は今年、島内の各種団体に呼びかけて、これから地域づくりについて考える「未来創造会議」を開催。2回の会合を開く中で、「都会や他の地域のまねではなく、

CMは3種類とも30秒間で、淡路島テレビジョンに委託してつくった。いずれも、「今できることから始めませんか」とのナレーションが入り、地域づくりは一人ひとりの主体的な行動から始まることを訴えている。

教育・文化編では、親子がキャッチボールをしている場面を収録。子どもの教育に大人が積極的にかかわることで、世界に誇れる人材づくりを目指すとの思いを込めた。環境編は、水道の蛇口を閉めるシーンを映し、身近な資源を大切にしよう訴える。産業編では、スーパードに並ぶ淡路産タマネギを購入する映像で、「地産地消」をPRしている。

く、淡路島らしさを前面に出した地域づくりに、島民一人ひとりがかわることが大切」という結論になった。更に議論を重ね、島民に訴える手段として、CM放送を思いついたという。

同会議所は、島内の商工会青年部や特定非営利活動法人(NPO)法人など11団体に呼びかけて、教育・文化、環境の三つのテーマで、淡路島の今後の発展について話し合ってきた。島民一人一人にも意識して行動してもらおうと、CM作りに取り組んだ。

CM制作は淡路島テレビジョンに委託。「今できることから始めませんか」をコンセプトに、ス

島の良さをCMで再認識

淡路島の未来を島民に考えもらうためのテレビコマーシャル(CM)を淡路青年会議所が作り、洲本市内のホテルで発表会があった。CMは10月から島内のケーブルテレビで放送される。(金 龍樹)

CMが披露された発表会＝洲本市小路谷、ホテルニューアワジ



淡路青年会議所

島の未来 みんなで考えよう 啓発用CM制作

淡路島の未来を島民に考えもらうためのテレビコマーシャル(CM)を淡路青年会議所が作り、洲本市内のホテルで発表会があった。CMは10月から島内のケーブルテレビで放送される。(金 龍樹)

ケーブルテレビで放映へ

同会議所は、島内の商工会青年部や特定非営利活動法人(NPO)法人など11団体に呼びかけて、教育・文化、環境の三つのテーマで、淡路島の今後の発展について話し合ってきた。島民一人一人にも意識して行動してもらおうと、CM作りに取り組んだ。

CM制作は淡路島テレビジョンに委託。「今できることから始めませんか」をコンセプトに、ス

発表会では同会議所の才花総理事長が「理念化を自覚するのではなく、淡路らしさをもっと追求し、島民の姿やキャッチボールする親子などを描いた島づくりを進めたい」と、まちづくりへの意気込みを述べた。

CMは10月9日～11月30日、淡路島テレビジョンとさんさんネットで放映されるほか、同会議所のホームページでも公開する。

CMが発表された「未来創造会議」のレセプション＝洲本市のホテルニューアワジ



「今できることから始めませんか？」

淡路島の将来 考えるCM

淡路青年会議所（JCI、才花毅理事長）は、洲本商工会議所青年部やNPO淡路島アートセンターなど島内の11団体に呼びかけて、将来の淡路島を考えるCMを制作した。人口減少の加速が懸念されるなか、「淡路島らしさ」を発信する。

JCIが制作

CMのコンセプトは「今できることから始めませんか？」。親子がキャッチボールをしている「教育・文化」編、水を放出している水道の蛇口を閉める「環境」編、淡路産タマネギを購入する「産業」編の3パターン。10月9日～11月

30日の間、島内のケーブルテレビなどで放映される。

同JCIは今後、人口減少や若者の島外流出が続くと
の危機感から、8月に「未来創造会議」を設立、島内の若い世代と団体とともに課題を探ってきた。CMはこれからの淡路島づくりを島民にアピールするため制作した。才花理事長は同会議のレセプションで、「いかにして次世代に淡路島らしさを残していくのかが喫緊の課題。国や自治体に助けてもらうのではなく、自らの力でまちづくりに関わ
る意識が必要だ」と述べ、
「自立した淡路島」の重要性を強調した。



あわ



11



▲CATVで放送中のCM(11月末まで)。さんさんニュースWeeklyの後などで放送中

の団体も参加。会合の結果、南あわじ市からは、「商工会青年部」「淡路人形浄瑠璃青年研究会」「あわじ・地球生まれ」

人口減少や資本流出など淡路島を取り巻く厳しい環境から、(社)淡路青年会議所は、産業や教育文化、環境の各分野で活動する島内の団体に呼びかけ、未来の島づくりについて話し合う「未来創造会議」を開催しました。

島の未来へ 今できることから始めませんか！

CM放送中！(社)淡路青年会議所「未来創造会議」

個々の発展や目標達成にとどまらず、淡路島全体を考え意識して活動し、都会や他のまねでなく「もっともっと淡路らしさ」を出した地域づくりをしようという意見が一致しました。

さらに、島民一人ひとりにも「常に島を良くしたいと思う心を持って、他人まかせでなく、自身ができる身近で簡単なことから行動を起こしてほしい。」と3種類のテレビCM映像を作って訴えています。

CMは、市のケーブルテレビでも放送中です。

あわじ

淡路

今できること

淡路JCCの思い

今年度は、私が掲げた「淡路JCC Standard」淡路Jayceeの志が地域の明日を築く」をスローガンとし、10年後、20年後の淡路島はどうあるべきかをしっかりと考える」との大切さを訴えて参りました。

そして「未来創造会議」という形で「島民一人ひとりがこれからの淡路島を見据え、他人任せではなく、自らが積極的にまちづくりにかかわる意識を生み出すこと」を目的に事業を行いました。その結果「もっと淡路島らしく」というキーワードが得られました。そして、その結果をケーブルテレビなどのメディアを通じて市民に発信させていただきました。また、8月には「つなごう！君のゆく未来へinいえしまキャンプ」を1泊2日で開催し、小学生、中学生、高校生に対して、責任感、自己信頼感、そして、人を思いやり心ある子供の育成を行う事業を行いました。活動を通じて感じたのですが、将来

淡路青年会議所 才花毅理事長



責任感のある子供の育成として、8月に行った「つなごう！君のゆく未来へinいえしまキャンプ」で

「もっと淡路らしく」を大切に

に対して「夢」を持って行動することの大切さを実感しました。

淡路島の将来像やこれからの自分のあり方を強く議論できるものと思っていました。意外と明確な「夢」や「ビジョン」を語る方が少ないことに気づきました。社会情勢が非常に厳しいため、現実を直視する方が非常に

多いとも思いました。地域の明日がどうあるべきかを考えるとき、目標を明確に定め、それに向かって邁進することが非常に重要であると思えます。私

たちの住む淡路島は資源に富んだ素晴らしい島であり、誇りを持てる島であること。そして、祭りなどを通じて地域の世代間のかかわりを持ってきたこ

とをこれからも大切にしていけるべきであると私は考えます。

まずは、私たちが住む魅力ある淡路島を次の世代に残せるかを考える機会を持ち、自分たちができることは何かをしっかりと考えていくことがまちづくりの第一歩であると考えています。一人ではできないことでも協力すればできると信じて生まれ育ち、そしていまなお生活を営んでいる淡路島の発展を切に願って、身近なところから今一度取り組んでいきたいと思えます。

身近な取り組みとしては、淡路島全体を考えるとJCCならば、身近な町内会活動などの地域の活動にもできるだけ参画しようとしています。その数々の役割を担うことで資源のリサイクルへの取り組みや祭りの担い手問題なども身を持って体験しています。

「今できることから始めませんか？」。淡路青年会議所(淡路JCC)は、このようなタイトルでCMをつくり、島内のケーブルテレビなどに流した。人口減少の加速が懸念されるなか、淡路JCCのメンバー自身、「私が今できること」を随意掲載します。

2010年度
事業計画並びに収支予算書

2010年1月1日～12月31日

社 団 法 人
淡 路 青 年 会 議 所

社団法人淡路青年会議所

2010年度 スローガン

Make evolution !

～我々の進化がまちを進化させる～



2010年度 理事長

後藤 英範

1. 理事長所信

はじめに

1963年、社団法人淡路青年会議所は全国で237番目の青年会議所として創設されました。今日まで多くの先輩方が受け継いでこられたJC運動の意義や目的、想いや情熱といったものは、絶対に絶やすことなく次の時代へ引き継がなければなりません。しかし、その想いや目的を具現化する手法や手段は時代によって変えていくべきであると考えます。本年度は、それぞれの考え方や価値観で捉えられないよう、「変えるべきもの」と「変えてはならないもの」について積極的に議論を行い、組織としての哲学をしっかりと身に付けたいと考えます。勇気と信念を持って身に付けた哲学を行動に移せた時、我々は進化を遂げるのです。

Jayceeとして

青年会議所は20歳から40歳までの青年の団体であり、単年度制により様々な役職を通じて多くのことを学び、経験します。しかし、多様化する時代の中で青年会議所というカテゴリーが、時に他の様式に一致しないのも事実であります。我々は未熟であることを認識し、学び続けなければいけません。各々において社会の中でリーダーとして存在する為に、より多くの人と関わり見識を深める必要があると考えます。会員相互の修練はもちろんのこと、我々の身近に存在する先輩方から学び、家族に理解いただき、他LOMの方々とも接し、Jayceeの輪をより大きなものにしていきたいと考えます。我々は青年として他と関わることにより、自己スキルを認識します。そして、自分自身と戦い成長することで、大志を実現できる青年会議所になると確信いたします。

市民主導のまちづくり

2006年12月、小泉政権において国と地方との役割分担を見直すと共に、国の関与と補助金の廃止や縮小を図る目的で、地方分権改革推進法が成立しました。その基本理念は、地方自治体の自主性及び自立性を高めることによって、地方の自治体が自らの判断と責任において行政を運営することです。そして、この法律の目的は個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図ることです。地方自治の基本は住民自治であり、それはつまり住民自らが自分たちの住む地域のことを考え、自らの手で治めていくことということです。その為には、市民のまちづくりに対する意識高揚が必要であり、「他人任せ」、「無関心」、「無責任」という意識が市民に蔓延している時代だからこそ、地域に住む市民一人ひとりが関わる市民主導のまちづくりが求められていると感じます。しかし、市民が地域の問題や課題を行政に発信する場はあっても、その参加者は偏っており、大多数の市民は意見を述べることも出来ず、おきざりになったままであります。本年度は、我々青年会議所の立場を生かし

参加者を特定せず、地域や行政が抱えている問題点等を積極的に議論し合う機会を作りたいと考えます。そして、市民自身がまちづくりについて考えることの意義を伝え、無責任主義の風潮からの脱却を図り、理想とする市民主導のまちづくりを実現してまいりたいと考えます。

地域の絆の大切さ

いつの時代でも元気一杯の子どもの存在は、まちに活力を与えてくれます。子どもは成長過程において、親や友達、そして地域の大人等といった多くの人と出逢い、ふれあいながら育ちます。そこで子どもは様々なことを学び、社会性や協調性を身に付け、また、思いやりや信頼する心を育みます。私は、淡路島の子どもたちがそんな環境の中で愛情一杯に生まれ、思いやり溢れる心豊かな人として成長することを願ってやみません。しかしながら、現在の子どもたちはどうでしょうか。子どもたちの成長過程において欠かすことの出来ない家庭内の環境は変わってしまい、また、地域との繋がりも希薄化してきております。そこで我々は、今一度、子どもたちの成長の基盤の一つである地域のあり方を見つめ直し、子どもたちの周囲を取り巻く大人に「子どもたちは地域で育てる」という意識を持っていただきたいと考えます。その為には、地域の大人が子どもたちと共に協力し、努力し、一つの目標を達成する感動を味わうことが必要であると考えます。大人と子どもの絆が地域の絆を生み出し、その絆がよりよい地域を構築するものと確信いたします。

公益法人制度改革

2008年12月、新公益法人制度が施行されました。この制度により、すべての社団法人は2013年11月までの移行期間のうちに、公益社団法人、一般社団法人、解散かのいずれかの選択を迫られております。そのような中、我々のLOMにおいては、一昨年からの公益法人制度改革についての調査・研究、また、メンバーに向けた勉強会を行ってまいりました。この改正において公益社団法人格を取得する場合には、活動内容や会計内容に対して高い基準が設けられております。そして公益社団法人格取得後も公益目的事業支出が全支出の50%以上であること等といった同様の規制がかかります。ただし、その一方では公益社団法人格を取得することで社会的な信用が高まり、活動し易くなる等の利点もあります。本年度は、我々の根底の部分である定款から我々の存在意義を考え、我々の活動に歯止めがかからぬようにするにはどの選択がふさわしいのかをしっかりと見極め、メンバー総意の下で組織としての方向性を決めていきたいと考えます。

発信力の増大

会員の減少や会員数の伸び悩みといったことは、全国どこのLOMでも抱えている重大な問題の一つです。そして、社団法人淡路青年会議所も同様にこの問題を抱えております。私が入会した頃は100名を超えていたメンバーも、現在では60名程になっております。今一度、この重大な問題を直視し真剣に取り組んでいかなければ、社団法人淡路青年会議所

という組織自体が衰退していきかねません。そしてまた、会員を増やすことは組織の発展に必要であると共に発信力の増大にも繋がります。一人でも多くの同志で我々の想いを広く島民に伝えることが出来るよう、メンバー全員の意思疎通を図りお互いが情報を共有しながら、メンバー一丸となって会員拡大に努めてまいりましょう。

さいごに

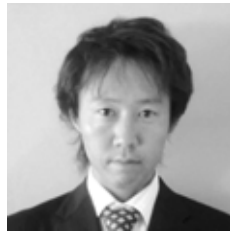
先行き不透明な経済状態の中、市民は疲弊し未来への希望を見失いつつあります。今こそ我々が地域のリーダーとして、混沌とした時代を導けるものと信じます。信念を貫き、感動・感謝・勇気・信頼・歓喜等を共に体感し、一年間行動しよう。そして、その一つひとつが自身の更なる成長に繋がり、進化したメンバーが集うことで我々は組織としても更なる進化を遂げる事となるでしょう。そして、淡路島に住む人々に「学び」や「気づき」を実感していただき、我々の最大の目的である「明るい豊かな淡路島の実現」へと歩を進めていくのです。そう、まさに「我々の進化がまちを進化させる」のです。さあ、何事にも臆することなく自信を持って日々邁進してまいりましょう！

2. 基本方針

- 一. 調査・研究をしっかりと行い、一丸となり行動しよう。
- 一. 地域の子どもを愛し、絆を育み地域に発信しよう。
- 一. 組織のあり方を徹底的に議論し、方向性を明確にしよう。
- 一. 戦略を立て、メンバー全員で会員拡大を成功させよう。

3. 副理事長抱負

副理事長： 木原 慎陽 齊藤 新太 飛松 孝治 中西 仁志



混沌とした時代の中で我々の JC 運動は、世の中の先導者として先駆けてなければなりません。フラストレーションが充満する世の中だからこそ我々の運動の存在価値がより発揮できるものと考えます。理事長の指し示すビジョンの下、委員会、メンバーの隅々まで本年度のビジョンを浸透させ社団法人淡路青年会議所の存在価値を発信させてまいります。人生 70 年のなか、それぞれの年代により目的、役割、価値観は違います。人生の半分を過ぎた時から、教えられる側から教える側に変わらなければなりません。しかし、現在活動の中で、個々が目的を持ち入会したにも関わらず、奉仕・修練・友情を全うしようとするメンバーが増えた感があり、それにより JC 活動の活気が薄れているように感じます。目の前にある“苦”のために、本来あるべき青年としての本文である将来のための“学び”がおざなりになっていると考えます。副理事長として JC 活動、諸先輩方から学んだ人生哲学、JC 哲学をしっかりと伝え、我々が身につけるべき哲学を継承することにより、今後の JC 運動が向上されるものと考えます。ゆとりのない経済状態により時間の使い方が疑問視される中、本年度は各会議のあり方を考え、効率のよい運営を行う必要性を感じます。いたずらに時間を費やすのではなく論点を明確にした的確な議論、効率の良い会議を行うよう指導してまいりたいと考えます。最後に、JC 活動・運動を成功させることが我々副理事長の最も大切な役割の一つであり、全身全霊をかけ理事長のビジョン遂行のため活動してまいります。そして、その結果進化した活気あふれるメンバーが、社団法人淡路青年会議所が、淡路島が誕生するよう努めてまいります。

基本方針

1. 理事長の指し示すビジョン遂行のため徹底した調査研究を行います。
2. 先輩方から受け継いだ人生哲学、JC 哲学を伝播します。
3. 理事会、委員会のあり方を考え、徹底した議論ができる場として指導いたします。

4. 専務理事抱負

専務理事 畑野 信行



近年の混沌とした経済状況の中、我々社団法人淡路青年会議所は、これまでと同様に明るい豊かな淡路島を目指し邁進して行きます。今を生きる青年経済人として、様々な困難に打ち勝ち、明るい未来を築くのは我々青年会議所メンバーの努めであります。言い訳をせず、目的に向かって邁進できる組織を構築する為、1年間活動して行くことが必要であると考えます。また我々は青年経済人として、日々限られた時間を有効に利用し、最大限の効果を上げるよう考えていく必要があります、それは社団法人青年会議所活動でも同様であります。本年度は、組織運営・会議手法・資料精査等、活動のベースとなる基本をもう一度見つめ直したいと考えます。それこそが、組織力向上を生み本年度の全ての事業が円滑に進むことに繋がると考えます。経済を始めとし、行政・教育など様々な問題を多く抱える今だからこそ、我々が行う活動の存在価値がより発揮できるものだと考えます。理事長の指し示す方向性をすべてのメンバーに浸透させる為、積極的係わりを強く意識していこうと考えます。それこそが我々社団法人淡路青年会議所の存在価値を発信していく為の一役を担えるものと確信いたします。最後に、変えてはいけない社団法人淡路青年会議所の格として、専務理事という立場は組織内部に限らず様々なネットワークを意味あるものにするためにも重要な立場であると考えます。率先した情報交換の窓口教務を行い、理事長を初め、すべてのメンバーにタイムリーな情報提供を行い、本年度の目的を遂行するためのパイプ役に勤めてまいります。47年間の歴史と伝統を持つ、社団法人淡路青年会議所の専務理事として、その名に恥じないよう活動する決意でございます。

基本方針

1. 社団法人青年会議所活動に邁進できる組織構築を目指します。
2. 社団法人淡路青年会議所の組織力のベースアップに努めます。
3. 各委員会における進行状況を掌握し、効率のよい運営を徹底します。

4. 監事抱負

2010年度 監事 長尾 泰宏



本年度、社団法人淡路青年会議所の監事をさせていただくことになりました。監事として本来の役目である、本会がルールに基づき活動されているか、その中で予算の執行が的確に行われているかを見ていくことはもちろんですが、社団法人として、また「明るい豊かな淡路島」を目指す団体として、メンバーの皆様がその名に恥じない活動をされますよう少し離れた視点から職務を勤めていく所存です。また、私がこれまで経験してきたことを基にメンバーに対するアドバイス等も積極的に行っていければと考えます。一年間メンバーの皆様のご理解ご協力をよろしく願いいたします。

2010年度 監事 前川 肇



本年度、淡路青年会議所の監事のお役目をさせて頂く事になりました。監事という役割には余りにも経験が少ない私ですが精一杯務めてまいりたいと思います。監事の役割として、一 理事の業務執行の状況を監査すること。二 法人の財産の状況を監査すること。三 前二号の規定による監査の結果、法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。四 前号の報告をするために必要がある場合には、総会を招集すること。五 理事の業務執行の状況又は法人の財産の状況について、理事に意見を述べる事、となっています。そしてなりより私自身が襟を正し、メンバー皆様に社団法人淡路青年会議所メンバーとしてどうあるべきかというところを示していければと考えます。皆様のご理解ご協力をお願いし、一年間どうぞ宜しくお願い致します。

6. 委員長・室長事業計画並びに予算及び役割業務

理事長公室 公室長 出口 利一

抱 負



理事長の秘書的業務、専務理事の補佐など社団法人淡路青年会議所活動の基礎的役割及び対内外に向けた広報活動を担い、LOMのハブ的存在として行動して参る所存でございます。

その為に奉仕・修練・友情の三信条を自分自身の胸に刻み、多くの方々とコミュニケーションの充実を図り、多くの知識を吸収していくことが必要であると考えます。そして、今に満足することなく、さらに信頼に値する人間性を身に付け、メンバーと理事長の良きパイプ役として努めて参りたいと考えます。我々の活動の目的は『明るい豊かな淡路島づくり』であります。その為には、LOMの活性が必要不可欠です。基礎的業務に於いては諸会議をスムーズに進行するために各委員会との連携を密にし、事前段階でのチェック機能を強化することで、各会議資料に不備の無い万全の態勢で臨めるよう全面的に支援していきます。会議運営面では、さらに合理化かつ時間の短縮につながるようなシステムの調査、研究を進め具現化していきます。広報業務に於いて多くの方々に社団法人淡路青年会議所の存在意義や魅力を知っていただく必要があります。その効率的なツールとしてホームページの作成・管理を行い、活気ある活動をタイムリーな更新をすることにより、アクセス数の向上を図ります。また、社団法人淡路青年会議所の対外事業の参加を促す一助となるよう発信してまいります。これらの業務を堅実に遂行していくことで、社団法人淡路青年会議所の1年間の活動が、より円滑に且つ、活気溢れるものとなり、そしてLOMが進化する為の基礎を築けることと確信いたします。

基本方針

1. ハブ的存在であることを強く自覚し、積極的に行動します。
2. 効率の良い組織運営を行う為の調査・研究を行い会議運営に反映します。
3. 各委員会に積極的に係わり、情報交換を密にします。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額 (円)	備考
・ 総会の設営及び運営	1・8・12月	総会資料の作成及び議事録の作成。	正会員	0	一般会計会議費にて運営
・ 会員名簿の作成	2月	会員名簿の発行	正会員 特別会員	318,000	128項 420部
・ 総合資料の作成	2月	PDFデータ及CD-R	正会員 一般	1,000	兵庫ブロック役員団その他
・ 兵庫ブロック公式訪問役員・懇親会の設営及び運営	2月	兵庫ブロック公式訪問資料作成、役員懇親会の企画	正会員 ブロック団	0	登録料収入にて運営
・ 例会の企画、設営及び運営	7月	例会の企画・設営及び運営	正会員	22,600	会場設営費他
・ ホームページ作成・管理・運営	通年	ホームページ作成・管理・運営	正会員 一般	100,000	ホームページ管理・制作費
			合計	441,600	

役割業務	実施月	業務内容
・ 理事長の秘書的業務及び専務理事の補佐	通年	
・ 例会欠席者へのアテンダンス案内及びフォロー	7月	
・ 名刺の作成	通年	
・ HPの作成・管理・運営	通年	
・ 一般庶務事項及び発送文章の管理	通年	
・ 財務に関する処理コストダウンの調査	通年	
・ 事務局全般にわたる業務及び管理	通年	
・ 通信案内簿及び諸記録の整理	通年	
・ 渉外業務全般	通年	
・ 会費の徴収	通年	
・ 理事会の設営及び議事録の作成	通年	
・ 三役会の設営	通年	
・ LOM事業の記録及び保存のための取材活動	通年	
・ 会員拡大に関する業務	通年	
・ 公室活動の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	

抱 負



新公益法人制度が2008年12月より施行され、すべての社団法人は2013年11月までの移行期間のうちに公益社団法人、一般社団法人、解散かのいずれかの選択を迫られており、我々も組織の変革を選択しなければなりません。その選択は公益法人制度改革委員会が示すものではなく、メンバー一人ひとりの意志が尊重され、そして我々の組織がその意志として確立する為には、正しい知識と根拠に基づくメンバー総意の決議が必要です。今、この新公益法人制度について社団法人淡路青年会議所の意志を確立する、これだけの作業であるならば専門の委員会はないのかもしれませんが、しかし、今の選択が将来も維持・継続され、運営されるものでなければならず、我々は根拠の無い議論の上でこの問題に解決を求める事は避けなければなりません。メンバー一人ひとりがより正確な判断を下す、委員会はその為に必要な情報を提供します。選択後に、どのような変遷を経て新組織へ移行するのか、組織の運用規定である定款について、現行のものからどのような変更がなされるのか、また変更後の組織はどのように運営されるのかを客観的に情報を収集し、結果をまとめます。また、メンバーの意識の調査も並行して行い、この問題についての統計をまとめ報告していきます。我々は今、新公益法人制度について組織の意志を示さなければなりません、その制度によって組織が振り回されないように、48年の歴史の中で社会は変わっても根幹として残った社団法人淡路青年会議所の存在意義、そして将来を見据えた組織のあり方を考え、総会決議によって意志を確立、組織の方向性を示します。

我々は、青年としての英知と勇気と情熱をもって、明るい豊かな社会を築く為に行動しています。その我々が組織としての意志を確立し、方向性を明確にすることによって組織が進化し、そのことがまちを進化させると確信いたします。

基本方針

1. 社団法人淡路青年会議所としての意志を確立し、組織の方向性を示します。
2. 新公益法人制度に関連する事項の調査・研究を行い、メンバーと共有します。
3. 委員会メンバーが一丸となって役割業務を遂行します。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・ 対内広報紙の発行	2, 4, 6 8, 10, 12 月	JC プレスの発行	正会員 OB	450, 000	2 月 450 部 他 380 部
・ 例会の企画、設営及び運営	2 月	例会の企画、設営及び運営	正会員	22, 600	会場設営費等
・ 例会の企画、設営及び運営	6 月	例会の企画、設営及び運営	正会員	22, 600	会場設営費等
・ 公益法人制度改革に関する事業	10 月	公益法人制度改革に関する事業	正会員	22, 600	会場設営費等
			合計	517, 800	

役割業務	実施月	業務内容
・ 公益法人制度改革に関する （調査・研究・実践及びメンバーとの意識の共有）	通年	
・ 定款諸規定の調査・研究・対内広報紙の発行	2, 4, 6, 8, 10, 12 月	
・ 褒賞に関する報告書作成及び褒賞委員会の企画・ 設営及び運営	通年	
・ 例会の企画・設営及び運営 (2、6 月)	2・6 月	
・ 例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	2・6 月	
・ 会員拡大に関する業務 (関連委員会との連絡調整)	通年	
・ 委員会活動及び事業の記録保存・全事業への参加 協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	

抱 負



私たちの暮らす淡路島では、1945年以降の高度経済成長以降、出生率の低下・島外流出といったことが重なり、人口減少の一途となっております。その中で、世帯数は近年増加している現状があり、これは、核家族化が進行している事を表しております。時代の流れにより、昔と違う育児環境・教育環境・生活環境になってまいりました。そして、地域コミュニティーのあり方も変化し、「隣人の顔すら知らない」「近所の子どもと関わらない」という方々が増えてきたように感じます。かつて地域では子どもへの「躾・道徳」などの教育が大人との関わりあいの中で自然と行われてきました。そういった中でお互いが関わりを持ち、互いを高め・尊重し合うことで活力ある地域コミュニティーが確立されていきました。しかし、現在、地域の絆は急速に希薄になり今や失われつつあります。大人が世代を超えた関わりを持つ場が減少した結果であると考えます。これは、青少年の健全な育成に多大な影響を及ぼし、ひいては地域を愛する人が減少することに繋がると考えます。地域の大人が子どもたちの成長過程において与える影響を考え、子どもたちの未来の為に子どもと大人がふれあえる地域づくりを目指し行動するべきであると考えます。本年度は多くの大人と子どもが参画でき、地域コミュニティーの中で関わりを持ち、共に協力し感動が味わえるとともに様々な学びが得られる事業を行います。この青少年事業を通じ地域における大人と子どもの関わりをあるべき姿へと変革し、「地域が子どもを育てる」ことの大切さを発信します。この事業において育まれた信頼と絆が地域に進化をもたらし、今後淡路島における青少年育成の枠組みへとなり、将来の明るい豊かな淡路島につながるものと確信いたします。

基本方針

1. 実情を徹底分析し、臨機応変かつ迅速に行動します。
2. 大人と子どもの相互交友に繋がる事業を行います。
3. 地域の絆を深め、次世代を担う青少年育成に貢献します。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・例会の企画、設営及び運営	1月	例会の企画、設営及び運営	正会員	38,000	設営、運営費等
・わんぱく相撲淡路場所	5月	わんぱく相撲の設営及び運営	島内在住小学生	100,000	会場設営費、広告費、資料作成費等
・青少年育成事業（仮称）	8月	地域の大人が子どもを育て、見守ることができる事業	淡路島民	1,147,080	会場設営費、広告費、資料作成費等
・例会の企画、設営及び運営	12月	例会の企画、設営及び運営	正会員	64,000	設営、運営費等
			合計	1,349,080	

役割業務	実施月	業務内容
わんぱく相撲淡路場所の企画・設営及び運営	5月	
青少年育成事業の企画・設営及び運営	8月	
例会の企画、設営及び運営（1月、12月）	1・12月	
例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	
会員拡大に関する業務（関連委員会との連絡調整）	通年	
委員会活動及び事業の記録保存	通年	
全事業への参加協力	通年	
理事長諮問に関する答申業務	通年	

抱 負



混沌とした時代のなかで今、日本が変わろうとしています。地方分権改革推進法が成立し、地方には権限と財源が委譲されるとともに、地域住民が自らの地域のことを考え責任を持ち、そして自らの手で治めていくことが必要となる時代がやってまいります。今後、活力ある地域を創造するため、変革の能動者たらんとする自覚を持ち、青年としての「英知」と「勇氣」と「情熱」もって新たな時代を切り拓いて行く決意でございます。各自自治体において住民のまちづくり参加を目指し、さまざまな会議を行なっていますが、参加する方々が各種団体の長や自治会の役員などいつも決まった住民であることが多く、いまだに行政任せという意識が蔓延したままで、自らが率先してまちづくりを行う意識が欠如している住民も多いように感じます。ほとんどの一般住民の声が正しく行政に伝わっていないのが現状であり、従来の仕組みをあらため、自由競争、自己責任を前提とした市民主導型自治の仕組みへの転換を図る必要があります。その地域における個性を認識し、住民一人ひとりが地域に対してのビジョンを持ち、独自の個性を持った淡路島を創造することが重要であると考えます。今まさに変わろうとする時代の中で、誰もが参画できる枠組を構築し、住民が自覚と責任を持ち、積極的にまちづくりに向けて行動するという住民意識の向上を図っていく必要があるのです。本年度は、声をあげる機会がなかった住民に、さまざまな問題に対し話し合いを行なう場として『島民討議会』を開催いたします。まちを考える大切さを知っていただき、まちづくりに対する意識向上を図って行くとともに、その枠組みの必要性を多くの方に発信して参ります。そして、一人ひとりの地域に対して果たすべき役割を担うという意識の芽生えが、活力ある変革への原動力となり、『明るい豊かな淡路島』実現に向け大きな一歩を踏み出すことと確信します。

基本方針

1. 淡路島民全員の意識を変革させる気概を持ち、POWERFULL に行動します。
2. 徹底した調査・研究により、正確で SPEEDY な判断を行ないます。
3. 英知を結集し、新しいことに CHALLENGE します。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・社会開発事業の企画・設営及び運営	3月	実行委員会の設置	実行委員会構成メンバー	0	
	7月	島民と行政が共同してまちづくりを考える「島民討議会」を行なう。	淡路島民	1,680,000	会場費 会場設営費 資料費 講師関係費 広告費
・例会の企画、設営及び運営	8月	例会の企画、設営及び運営	正会員	22,600	会場設営費等
			合計	1,702,600	

役割業務	実施月	業務内容
・ 社会開発事業の企画・設営及び運営	7月	
・ 淡路島フィルムオフィスに関する業務	通年	
・ 例会の企画・設営及び運営	8月	
・ 例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	8月	
・ 会員拡大に関する業務（関連委員会との連絡調整）	通年	
・ 委員会活動及び事業の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	

抱 負



人は誰も一人では生きていけません。人には出会いがあり、その関わり合いの中で生活をし、切磋琢磨しながら人間関係を築き、それが無数に集って社会は成り立っています。我々が未来に向かって歩み続ける為にも、人と人との強い結びつきが重要であります。交流の場を通じて語り合い、認め尊重しあうことにより仲間の大切さを実感し、友情の輪が広がることで会員相互のさらなる結束力が育むと考えます。

社団法人淡路青年会議所は設立当初より、諸先輩方がまちづくり・ひとづくりに対しひとかたならぬ努力を重ねてこられたおかげで今日の社団法人淡路青年会議所があります。この激動の世の中だからこそ、諸先輩方が培われてきた伝統・礼を重んじ、かつ情報を敏感にキャッチし、現在に即したニーズにも柔軟に答えていく必要があると考えます。人と人との関わり、繋がり的重要性を踏まえながら価値ある有意義な場を目指すとともに、メンバー一人ひとりが交流と絆を育むことにより、楽しさを発見し、無限の力をより強固に繋ぎ合わせ、大きな輪となり LOM の結束に繋がる場を設営してまいります。また、我々が安心して JC 活動をできているのは、何よりも家族の理解と協力があるからこそです。その為に、家族に対する日ごろの JC 活動の理解と協力に対し感謝の意を込めて家族交流を図り、淡路青年会議所の家族全員が笑顔に溢れる楽しい場を設営してまいります。我々の想いを共有して頂くことが、我々が目指す「明るい豊かな淡路島づくり」の前進に繋がると確信いたします。我々が新時代を切り拓くために、多くの機会に、多くの人と出会い、多くの絆を深めることのできる懇親・交流を図る場を提供することで更なる組織の結束力が高まると確信しております。

基本方針

1. 調査・研究を行い、その場所々・その時々々に調和した有意義な場を提供します。
2. 熱き心で取り組み輪を広げ、懇親・交流を図ります。
3. 積極果敢に行動し、バイタリティーにあふれた委員会運営を行います。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・新年会	1月	新年度体制をお披露目すると共に、特別会員との親睦を図る	正会員・特別会員・来賓・他 LOM	280,000	会場設営費等
・例会の企画、設営及び運営	4月	例会の企画、設営及び運営	正会員	57,000	会場設営費等
・淡路島まつり踊り大会	8月	淡路 JC の活力を PR すると共に、他 LOM ・家族との交流を図る	正会員・家族・特別会員・他 LOM	180,000	会場設営費等
・例会の企画、設営及び運営	10月	例会の企画、設営及び運営	正会員	29,000	会場設営費等
			合計	546,000	

役割業務	実施月	業務内容
・新年会の企画・設営及び運営	1月	合同委員長会議 11月・2月、 京都会議 1月、サマコン 7月 ゴルフ同好会 3回、卒業コンペ 1回
・淡路島まつり参加への企画・設営及び運営	8月	
・会員同士（家族を含む）の交流を図る事業の企画・設営及び運営	10月	
・公的出向の際の LOM ナイトの設営	年 4 回	
・ゴルフ同好会・卒業コンペの開催	年 4 回	
・例会の企画・設営及び運営	4・10月	
・例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	4・10月	
・会員拡大に関する業務 （関連委員会との連絡調整）	通年	
・委員会活動及び事業の記録保存	通年	
・全事業への参加協力	通年	
・理事長諮問に関する答申業務	通年	

抱 負



人口減少や景気回復の兆しが見えないこの淡路島では、会員拡大が非常に難しい時代を迎えています。会員の減少により事業規模の縮小を余儀なくされると、これまでのような活動が困難になります。社団法人淡路青年会議所が発信力のある組織として発展していくためには、会員の拡大が必要不可欠であります。しかしながら今までのような個々の拡大活動では限界があり、今後はLOM全体で会員拡大に取り組む必要があります。

LOM全体で取り組むには、まずは新規候補者の選出や過去の入会候補者リストの精査をおこない、事前調査・研究を徹底的に重ね、確実に入会に導くために候補者に適した最善の勧誘方法を考察いたします。拡大をLOM全体の課題ととらえ、拡大について情報共有や議論、さらに意識の高揚をはかる場として、「拡大会議」をはじめとした、さまざまな機会を設けます。会員が多くの場所で拡大達成のために議論することで、会員拡大に対する意識が高まり、LOM全体にその意識が浸透し、今までのような個々の拡大活動からLOM全体の拡大活動へと変わり、より大きな成果が生まれます。また、入会候補者へは、委員会や例会をはじめとする事業等に幅広く参加していただき、社団法人淡路青年会議所の普段の活動に触れ、メンバーと多くの場面で関わる事で、我われの事業や組織の内容、メンバーの人柄やスキルを知ってもらおうと共に、「明るい豊かな淡路島づくり」の必要性を感じていただき入会へと導いてまいります。LOM全体で会員拡大を成功させることにより、会員としての自覚と責任が強まり自信につながります。それによりLOM全体の活性化が起こり、よりいっそう強い推進力のある社団法人淡路青年会議所へと進化を遂げると共に、組織の発信力が増大するものと確信いたします。

基本方針

1. 委員会が会員全員の拡大意識を盛り上げ、LOM全体で会員拡大を成功させます。
2. 出来ないと考える時間があるなら出来ると信じて即行動します。
3. 拡大活動は、三信（自信、信頼、信用）を基に活動をします。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・ 入会案内冊子作成	1月	入会案内冊子作成	入会対象者	57,000	カラー部数 300部 モノクロ部数 300部
・ 例会の企画、設営及び運営	3月	例会の企画、設営及び運営	正会員	27,800	
・ 例会の企画、設営及び運営	5月	例会の企画、設営及び運営	正会員	22,600	
・ 例会の企画、設営及び運営	9月	例会の企画、設営及び運営	正会員	345,000	
・ 例会の企画、設営及び運営	11月	例会の企画、設営及び運営	正会員	22,600	
			合計	475,000	

役割業務	実施月	業務内容
・ 会員拡大に関する業務	通年	
・ 例会の企画、設営及び運営	3・5 9・11月	
・ 例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	3・5 9・11月	
・ 委員会活動及び事業の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	

7. 出 向 者 抱 負

社団法人日本青年会議所「地域のたから」創造会議

委 員 柏 木 敏 孝



社団法人日本青年会議所 地域のたから創造会議に出向させていただくことになりました。若気の至りで総務委員長の時に日本青年会議所事務局にアポなし取材をしたことがあります。当然怒られたわけですが、なんとかなだめすかしてお話させていただきました。日本 JC というとその時の印象になるのですが、非常に役割に対する意識が高く、JC の創設期の理念を大切にしているように感じました。本年度は淡路の立ち位置で日本を見てくることを目標としますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

社団法人日本青年会議所説得力ある JAYCEE 確立委員会創造会議

委 員 横 山 仁 志



2010 年度、社団法人日本青年会議所 説得力ある JAYCEE 確立委員会に出向させていただくことになりました。私にとって日本 JC の委員会は未知の世界ではありますが、新たな刺激を受けることが出来る貴重な一年になるように感じます。この出向を通じて今までとは違ったもっと広い視野で JC、そして日本を見ていくよう努力する所存でございます。また研修系のプログラムでの LOM 支援が主になる委員会ですので、一年後には学んだことを淡路に持ち帰り、お役に立てることができるよう精一杯頑張ってお参ります。そして LOM では出向理事という役職もいただいておりますので、淡路 JC のやらなければならないことをきっちりと判断し、活動していきます。一年間皆様のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 日本 JC 連携推会議

議 長 上村 雄二郎



今年度、社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 日本JC連携推会議 議長を勤めさせていただきます。入会 10 年目という多いな節目に、このような大役を頂きましたこと感謝申し上げます。淡路 JC の看板を背負って、とにかく頑張ってきます。淡路の皆様にも沢山のご協力をいただく事と思いますので、どうぞ1年間宜しく願い申し上げます。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 日本 JC 連携推進委員会

委 員 向内 英光



本年度、社団法人日本青年会議所 兵庫ブロック協議会 日本 JC 連携推進委員会に出向させていただきます。憲法にはあまり興味がなかったのですが、このような機会が与えられましたので、憲法を少しでも理解したいと考えております。海外諸国の情勢も大きく関わる憲法を、日本の兵庫県の淡路島の目線から考え、自分は何ができて何をすべきかをこの1年考えながら、LOM から出向しております上村議長を微力ながらサポートしてまいります。LOM へのお願い事などあると思いますが、1年間よろしく願いいたします。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 日本 JC 連携推会議

上村議長セクレタリー 出田 裕重



本年度、議長セクレタリーの一人として出向させて頂くこととなりました。セクレタリー3名の知恵と行動力を結集し、上村議長の活躍と事業の成功はもちろんのこと、これまで先輩方が築いてこられた「淡路らしさ」をしっかりと引き継いでまいりたいと思っております。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 日本 JC 連携推進黨議

上村議長セクレタリー 新家 春輝



ます。

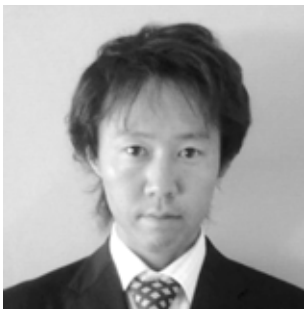
社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 日本 JC 連携推進黨議の上村議長セクレタリーとして出向させて頂くことになりました。あと2人のセクレタリーと共に上村議長を盛り立て、会議の円滑な進行、進展にお役に立てるよう頑張りたいと思います。そして、各 LOM より出向くださっているメンバーとの関りを深めると共に憲法を学んできたいと思います。本年度も一年間、皆様方のご支援・ご鞭撻のほど宜しく御願いたします。

上村議長セクレタリー 中村篤弘



今年度、上村議長セクレタリーとしてブロック出向を仰せつかりました、中村篤弘でございます。初めてのセクレタリーということで、どのようなことをすればいいのかもわかっていないわけですが、とにかく淡路を代表して出向することを忘れず、そして上村議長が運営しやすい環境をつくれるよう設営していく所存であります。事業としましては憲法という堅苦しい苦手分野でございますが、この一年間で色々なことを学び、またメンバーの方とも関わりをもち、絆を深めたいと考えています。最後になりますが、出田さん、新家さんと共に一年間を通して上村議長をより一層男にし、淡路へ帰ってこれるように致します。どうぞよろしくお願ひ致します。

委員 齋藤 新太



知事との懇談会、子ども県議会、及び民間初の救護相互協定の策定と災害支援の推進等が役割である 27 未来ビジョン会議に出向してまいります。議長を始め、メンバーと共に1年をかけて目標を具現化してくる所存です。どうぞ宜しくお願ひ致します。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 拡大推進会議

委員 沖田 和良



2010年度 兵庫ブロック協議会 拡大推進会議へ出向させていただきましたことになりました。今まさに、会員減少はLOM全体の問題となってきています。「明るい豊かな淡路島づくり」の実現に向け、社団法人淡路青年会議所がより多くの会員で淡路島づくりをおこなうために、志高く、英知と勇気の持った会員の拡大をおこなう必要があります。そのためにも、出向を通じて他LOMの拡大成功事例や手法を吸収して、LOMで活かすように1年間頑張っております。メンバーの皆様にはご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 JC運動発信委員会

委員 原田 啓行



この度、JC運動発信委員会に出向させていただきましたことになりました。主に、JCの活動をHP等でPRする委員会でございます。私は、以前総務・広報系の副委員長をさせていただいたことがあり、そこでの経験を兵庫ブロックにて発揮して期待と思っております。また、広報という部分は、今後のLOM活動ひいては社会において重要な位置づけになってくると考えていますので、充分フィードバックできるよう、学びを得てまいります。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 財政特別委員会

委員 大畑 一也



2010年度、財政特別委員会に出向いたします大畑です。

財政特別委員会では、主に兵庫ブロックの事業に関する会計の審査を行います。そして、2008年度より施行された新公益法人制度に関する調査研究も行っており、私自身のLOMでの役割においてもぜひとも行かなければならない委員会でもあります。一年間精一杯頑張ります。

社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会

委 員 川越 勇輔



このたび、兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会に出向させていただくことになりました。JC の事を深く学べる良い機会だと思っております。また、本年度 LOM の方では会員拡大委員会に配属となりました。JC 研修スクールで多くの事を学んでいく中で、その事を多くの方に自分なりの言葉で伝え、少しでも会員拡大のお役に立てればと考えております。一年間、ご指導よろしくお願いたします。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会

委 員 柴田 大介



2010 年度兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会に出向させていただくことになりました。JC に入会しまだ半年もたっていませんが、JC を学には良い機会だと思っております。他の LOM の方々と交流を深めスキルアップをしながら淡路のメンバーとして誇りをもって学んで参りますので一年間ご指導よろしくお願いたします。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会

委員 中田 勝文



今年度、兵庫ブロック協議会 JC 研修スクール委員会に出向させて頂くことになりました。研修で JC 活動の指名や役割を確認し、他 LOM のメンバーと交流することで、友情やスキルアップをして、今後の JC 活動に繋げていきたいと考えております。1 年間ご指導宜しくお願い致します。

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会会員大会 運営委員会

委員 高津 知也



本年、兵庫ブロック協議会会員大会運営委員会に出向させていただくことになりました。今年の会員大会は、丹波にて開催をいたしますので多くの皆様のご参加をお願いします。私も丹波の意向、兵庫ブロックの意向に沿えるすばらしい会員大会になるようお手伝いをし、その経験を LOM で活かせるように一年間頑張ってまいります。メンバーの皆様にはご指導、ご協力の程、何卒よろしく願います。

8. 2010年度 社団法人 淡路青年会議所

一般会計修正収支予算

自 2010年 1月 1日
至 2010年 12月 31日

収入の部

単位 : 円

款	項	目	2010年度修正予算	2010年度当初予算	当初予算との比較	備 考
会 費			9,500,000	10,300,000	-800,000	
	会 費		9,500,000	10,300,000	-800,000	
		新会員会費	320,000	320,000	0	新入会員 2名×¥160,000
		正会員会費	9,120,000	9,920,000	-800,000	57名×¥160,000
		特別会費	60,000	60,000	0	卒業生2名×¥30,000
入会金			100,000	100,000	0	
	入会金		100,000	100,000	0	
		入会金	100,000	100,000	0	新入会員 2名×¥50,000
事業収入			0	0	0	
	事業収入		0	0	0	
		助成金	0	0	0	
	登録料		0	0	0	
		登録料	0	0	0	
	雑収入		0	0	0	
雑収入		0	0	0		
寄付金			0	0	0	
	寄付金		0	0	0	
		寄付金	0	0	0	
		一般寄付金	0	0	0	
繰入金			0	0	0	
	繰入金		0	0	0	
		特別事業基金	0	0	0	
		職員退職金	0	0	0	
		事務局整備引当金	0	0	0	
雑収入			3,000	3,000	0	
	雑収入		3,000	3,000	0	
		受取利息	3,000	3,000	0	
		雑収入	0	0	0	
繰越金			2,704,925	198,831	2,506,094	
	繰越金		2,704,925	198,831	2,506,094	
		繰越金	2,506,094	0	2,506,094	
		職員退職金	20,000	20,000	0	
		事務局整備引当金	178,831	178,831	0	
合 計			12,307,925	10,601,831	1,706,094	

支出の部

単位：円

款	項	目	2010年度修正予算	2010年度当初予算	当初予算との比較	備 考
法人費			5,166,595	4,953,200	213,395	
	会議費		272,000	272,000	0	
		総会費	20,000	20,000	0	
		理事会費	252,000	252,000	0	21000円/回*12回
	人件費		1,110,000	1,110,000	0	
		給料	960,000	960,000	0	
		諸手当	150,000	150,000	0	交通費他
	渉外費		200,000	100,000	100,000	
		渉外費	200,000	100,000	100,000	褒章100,000+各種登録78,000
	慶弔費		200,000	100,000	100,000	
		慶弔費	200,000	100,000	100,000	
	事務費		2,390,000	2,010,080	379,920	
		印刷費	50,000	50,000	0	
		消耗品費	200,000	150,000	50,000	
		通信費	520,000	450,000	70,000	電話代、JCプレス送料等
		賃貸料	1,020,000	1,020,000	0	¥85,000×12ヶ月
		光熱費	250,000	250,000	0	
		什器備品費	180,000	0	180,000	事務局パソコン購入
		修理費	50,000	20,000	30,000	
		雑費	120,000	70,080	49,920	新聞代等
	租税公課		25,000	25,000	0	
		租税公課	25,000	25,000	0	印紙代等
	負担金		969,595	1,043,120	-73,525	
		J C I 会費	63,720	69,120	-5,400	1080×59名
		日本 J C 会費	355,000	380,000	-25,000	¥60,000+¥5,000×59名
		国際協力資金	107,675	116,800	-9,125	¥5×365日×59名
		近畿地区会費	108,200	117,200	-9,000	¥2,000+¥1,800×59名
	兵ブ会費	335,000	360,000	-25,000	¥40,000+¥5,000×59名	

支出の部

単位 : 円

款	項	目	2010年度修正予算	2010年度当初予算	当初予算との比較	備 考
事業費			5,032,000	5,469,800	-437,800	
	理事長公室		441,600	441,600	0	
			441,600	441,600	0	
	公益法人 制度改革		517,800	517,800	0	
			517,800	517,800	0	
	青少年育成		1,349,000	1,349,000	0	
			1,349,000	1,349,000	0	
	社会開発		1,702,600	1,702,600	0	
			1,702,600	1,702,600	0	
	会 員		546,000	546,000	0	
			546,000	546,000	0	
	会員拡大		475,000	475,000	0	
			475,000	475,000	0	
予備費	予備費		1,069,330	0	1,069,330	
		予備費	1,069,330	0	1,069,330	
繰出金	繰出金		500,000	0	500,000	特別事業基金に拠出
			500,000	0	500,000	
			500,000	0	500,000	
その他の 支出	敷金		0	0	0	
			0	0	0	
	固定資産 購入支出		0	0	0	
		什器備品	0	0	0	
			0	0	0	
繰越金	繰越金		540,000	198,831	341,169	
			540,000	198,831	341,169	
			0	0	0	
		職員退職金	40,000	20,000	20,000	
		事務局整備引当金	500,000	178,831	321,169	事務局移転の可能性考慮
合 計			12,307,925	10,601,831	1,706,094	

9. 特別会計

2010年度 特別事業基金修正収支予算書

単位：円

収入の部				支出の部			
科目	2010年度修正予算	2010年度当初予算	当初予算との比較	科目	2010年度修正予算	2010年度当初予算	当初予算との比較
2009年度繰越金	3,720,088	3,717,527	2,561	2010年度繰出金	0	0	0
2010年度繰入金	500,000	0	500,000	2011年度繰越金	4,220,088	3,717,527	502,561
雑収入	0	0	0		0	0	0
合計	4,220,088	3,717,527	502,561	合計	4,220,088	3,717,527	502,561

10. 2010年度 社団法人淡路青年会議所

役員名簿

理事長	後才	藤花	英	範
直前理事長	木齋	原藤	慎	毅
副理事長	飛中	松西	新	陽
	畑大	野畑	孝	太
専務理事	沖高	田津	仁	治
理事	出原	口田	信	志
	向	内村	一	行
出向理事	上	木山	和	也
	柏	尾川	知	良
	横		利	也
監事	長		啓	一
	前		英	行
			雄	光
			敏	郎
			仁	孝
			泰	志
				宏
				肇

11. 2010年度 社団法人淡路青年会議所

出向一覧表

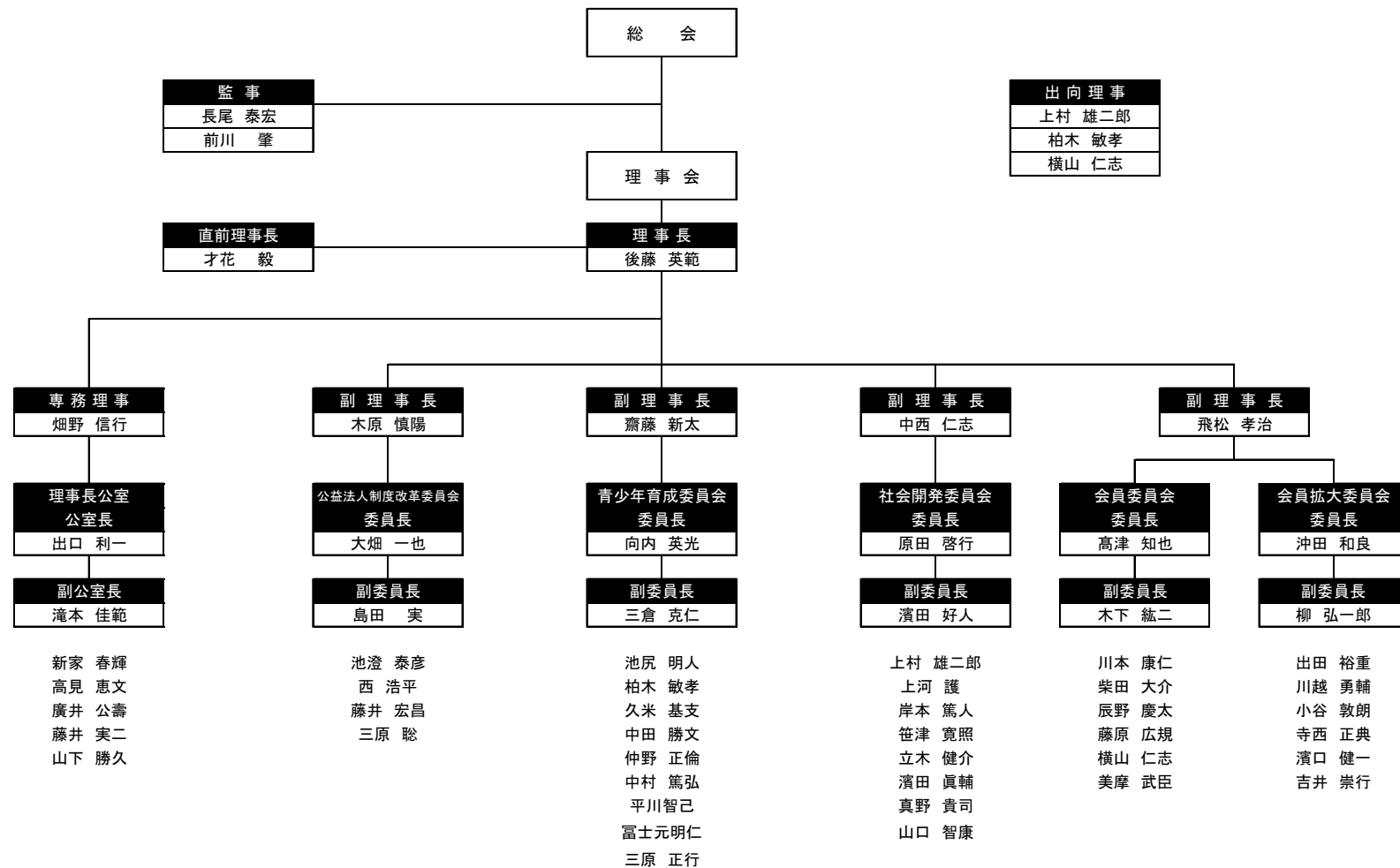
社団法人日本青年会議所

出 向 先	役 職	出向者氏名
「地域のたから」創造会議	委 員	柏木 敏孝
説得力ある JAYCEE 確立委員会	委 員	横山 仁志

社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

出 向 先	役 職	出向者予定者氏名
日本 JC 連携推進会議	議 長	上村 雄二郎
	委 員	向内 英光
	セクレタリー	出田 裕重
	セクレタリー	新家 春輝
	セクレタリー	甚尾 篤弘
未来ビジョン会議	委 員	齋藤 新太
会員拡大推進会議	委 員	沖田 和良
JC 運動発信委員会	委 員	原田 啓行
JC 研修スクール委員会	委 員	川越 勇輔
	委 員	柴田 大介
	委 員	中田 勝文
会員大会運営委員会	委 員	高津 知也

12. 組織及び委員会構成

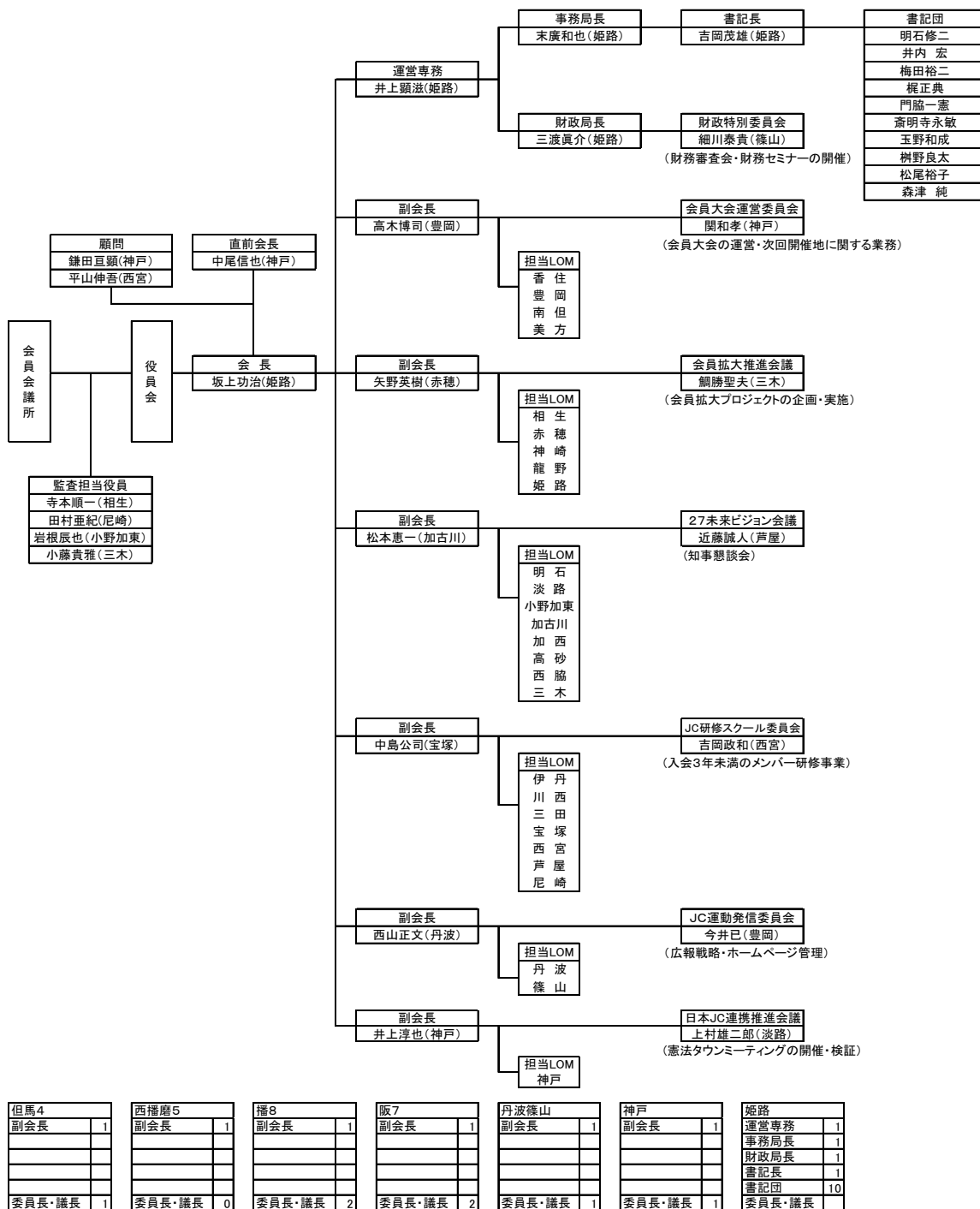


13. 2010年度 社団法人淡路青年会議所 年間スケジュール

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
例 会	13日(水) 1月例会 16:00～17:30 淡路夢泉景	10日(水) 2月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	10日(水) 3月例会 18:30～21:00 淡路島観光ホテル	14日(水) 4月例会 18:30～21:00 津名スポーツセンター	12日(水) 5月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	9日(水) 6月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	14日(水) 7月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	11日(水) 8月例会 18:30～20:00 洲本市文化体育館	8日(水) 9月例会 18:30～21:00 淡路島観光ホテル	23日(土) 10月例会 15:30～17:00 サンライズ淡路	10日(水) 11月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	8日(水) 12月例会 17:30～20:00 夢海游 淡路島		
	13日(水) 第71回通常総会								11日(水) 臨時総会				8日(水) 第72回通常総会	
	6日(水) 17:30～20:00 夢海游 淡路島	3日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	3日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	7日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	6日(木) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	2日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	7日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	4日(水) 19:00～21:30 淡路島観光ホテル	1日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	6日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	4日(木) 19:00～21:30 夢海游 淡路島	1日(水) 19:00～21:30 夢海游 淡路島		
	20日(水)	17日(水)	24日(水)	21日(水)	19日(水)	23日(水)	21日(水)	18日(水)	22日(水)	20日(水)	17日(水)	22日(水)		
	京都会議 21日(木)～24日(日)							サマーコンファレンス(横浜) 24日(土)～25日(日)		全国会員大会(小田原) 30日(木)～10月3日(日)				
	JCI関係					ASPAC(釜山)							JCI世界会議(大阪) 2日(火)～7日(日)	
	近畿地区	会員会議所会議												
		地区事業							近畿地区大会(泉佐野)					
	兵庫 ブ ロ ッ ク 協 議 会	会員会議所会議		7日(日)神戸		25日(日)加古川		27日(日)丹波		8日(日)宝塚		24日(日)豊岡	21日(日)神戸	
		正副・役員会議	24日(日)京都		28日(日)赤穂		30日(日)神戸		25日(日)横浜		26日(日)丹波		21日(日)神戸	
		役員会議											21日(日)神戸	
		合同委員長会議		7日(日)神戸										
		公式訪問役員懇談会		3日(水)神崎・5日(金)丹波 9日(火)高砂・12日(金)南担 15日(月)明石・16日(火)淡路 18日(木)西宮・19日(金)豊岡 23日(火)尼崎・25日(木)神戸 26日(金)篠山	1日(月)加古川・3日(水)三木 4日(木)加西・5日(金)西脇 6日(土)小野加東・9日(火)伊丹 11日(木)相生・15日(月)赤穂 16日(火)美方・18日(木)香住 19日(金)三田・23日(火)川西 25日(木)龍野・26日(金)宝塚 27日(土)芦屋						16日(木)姫路			
その他事業								28日(日)会員大会(丹波) 知事との懇談						
兵庫ブロック内 各地周年記念式典		(社)高砂青年会議所50周年(対外式典なしの予定)・(社)宝塚青年会議所45周年(詳細未定)・(社)西宮青年会議所60周年												
各 委 員 会 事 業 計 画	理事長公室	ホームページ作成	公式訪問役員懇談会 総合資料作成 会員名簿				(社)宝塚青年会議所45周年		(社)西宮青年会議所 60周年 12日(土) (社)高砂青年会議所 50周年					
	公益法人制度改革		2月例会					6月例会				公益法人制度改革事業		
	青少年育成	1月例会					第16回 わんぱく相撲淡路場所				青少年育成事業		12月例会	
	社会開発					実行委員会設置			島民討議会	8月例会	兵庫ブロック協議会 会員大会			
	会員	新年会				4月例会				淡路島まつり踊り大会		10月例会		
	会員拡大	入会案内冊子作成		3月例会			5月例会				9月例会		11月例会	

14. 社団法人日本青年会議所 近畿地区

兵庫ブロック協議会 組織図



15. 社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会 2010年度 年間公式スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ブロック会長会議	22日(金) (京都)	20日(土)	20日(土)	17日(土)	22日(土)	19日(土)	23日(金)		18日(土)	1日(金) (小田原)	20日(土)	11日(土)
総会	23日(土) (京都)		21日(日)							16日(土)		
ブロック財務審査会 コンプライアンス審査会	9日(土)	1日(月)	22日(月)	19日(月)	24日(月)	21日(月)	20日(火)	2日(月)	13日(月)	18日(月)	15日(月)	6日(月)
ブロック正副・役員会議	16日(土)		28日(日)赤穂		30日(日)神戸		25日(日)横浜		26日(日)丹波		21日(日)神戸	
ブロック会員会議所会議		7日(日)神戸		24日(土)加古川		26日(土)丹波		7日(土)宝塚		23日(土)豊岡	21日(日)神戸	
ブロック合同委員長会議		7日(日)神戸									21日(日)神戸	
各LOM周年記念式典					宝塚 45周年	高砂 50周年 西宮 12日(土)						
公式訪問役員懇談会		3日(水)神崎・5日(金)丹波 9日(火)高砂・12日(金)南担 15日(月)明石・16日(火)淡路 18日(木)西宮・19日(金)豊岡 23日(火)尼崎・25日(木)神戸 26日(金)篠山	1日(月)加古川・3日(水)三木 4日(木)加西・5日(金)西脇 6日(土)小野加東・9日(火)伊丹 11日(木)相生・15日(月)赤穂 16日(火)美方・18日(木)香住 19日(金)三田・23日(火)川西 25日(木)龍野・26日(金)宝塚 27日(土)芦屋						16日(木)姫路			
ブ ロ ッ ク 事 業								28日(土) 会員大会(丹波) 知事との懇談会				
近畿地区正副会長会議											事業説明会	
近畿地区役員会議											事業説明会	
近 畿 地 区 会 員 会 議 所 会 議	京都会議中						地区大会中				事業説明会	
J C I 諸 会 議	JCI常任理事会/理事 会 (JCI JEM/JBM) (セントルイス)			AREA C会議	AREA A会議 AREA B会議 (ASPAC)	AREA D会議 JCI中間常任理事会 (JCI MYE) (セントルイス)					JCI世界会議 日本(大阪) 2日(水)~7日(日)	
N O M 主 要 事 業	京都会議 (京都) 21日(木)~24日 (日)						サマーコンファレン ス (横浜) 24日(土)~25日 (日)			全国会員大会 (小田原) 9/30(木)~3日 (日)		

16. 2010年度 兵庫ブロック協議会

各 LOM 理事長・副理事長・専務・監事及び例会日時・場所

LOM名	理事長名	副理事長名・室長名・議長名	専務理事名	監事名
相生	小田 光生	小西毅・金澤学	青木 祐藏	日和憲司・三木哲
明石	藤井 良幸	東野康成・小谷謙介	千住 啓介	井上泰宏
赤穂	横山 淳平	寺田眞康・小野克拓・布袋昌吾・山本昌紀・平林喜文	橋本 大志	金谷由佳子・広島秀紀
芦屋	高橋 卓志	八藤宏海・大塚康彦・永瀬隆一・柳野俊彦(議長)	千原 洋一	山下眞功・岸田貴仁
尼崎	川岸 邦充	廣岡大雄・平田正人・八島貴志・	峯 林太郎	唐澤明弘・田村亜紀・
淡路	後藤 英範	木原慎陽・齋藤新太・飛松孝治・中西仁志	畑野 信行	長尾泰宏・前川肇
伊丹	岸田 茂男	小倉大造・荒西克行・村田周用	吉沢 嘉彦	黒田誠・大路周宏
小野加東	中島 祐一	増田治郎・吉田大介・田中文三(事務局長)	上田 真也	本澤郁雄・田尻一平
加古川	森 貴彦	石岡良太・竹内一弘・鳴瀬嘉教・松本恵一・大野恭平・高浜佳司・福島宏一	柳川 詔一	井上英之・花里佳治
加西	藤原 広典	時本玄・内藤一雄・丸岡弘満(事務局長)	桜井 公治郎	林垂栄・松田和也
香住	奥山 明男	寺川雄大・山崎新吾	中村 琢弥	寺川 雄大
川西	滝本 祥士	妹尾浩志・高山和也	松隈 紀文	中村健次
神崎	蔵下 克哉	山本和弥	霞末 浩二	
神戸	ムケン・バルワニ	井上和樹・岡本興一・寺本慎一・徳田周士・ 齋藤晴香・松田幸治・柚山友広・大森基樹・宮崎和成・岡村景明・大杉敏郎・近藤弘人	小坂 哲也	佐藤典久・多田昌之・壺坂佳照
篠山	高橋 新海	酒井一行・藤原哲也・田淵真也・	松宮 正之	珍齊馨・森田浩介
三田	大西 研一	木場博志・森田幸生・高山壽弘・上坂一弘(事務局長)	小屋畑 拓城	拇谷富美男・森本昌平
高砂	入江 啓太	青柳淳・東喜彦・加治屋昭平	吉田 英幸	池本和正・京谷歳平
宝塚	小泉 順	伊福義治・内田壮亮・	橋本 淳二	中島公司
龍野	官野 元彦	菅野敦士・三渡保典・中田剛・伊藤喜忠・三木成文	水良 智弘	池田和由・井戸啓文
丹波	荒木 真悟	大地憲一・松浪裕之	深田 享保	西山正文・竹内孝志
豊岡	足立 哲宏	橋本浩・垣谷託司・西村総一郎	角谷 隆政	垣谷泰司・杉田恵一
南但	石原 和之	仙賀俊輝・高橋直也	水谷 義人	小林忠男・夜久正人
西宮	平田 裕之	矢嶋嘉彦・鳴見裕貴・長沼隆弘	大迫 康二	高橋正佳・山本吉大
西脇	藤井 英理	村上正恭・黒崎晃史・笹倉照暉	村上 康憲	小林慎太郎・藤井篤史
姫路	中塚 一栄	鎌田耕一・廣野恵一・半澤敬一・金山光鎬・福岡弘崇・松島慶太・西尾紀彦・熊田智裕	久保井 茂雄	福永寅平・三渡眞介
美方	入江 泰子	岡田祐典	中村 健作	西村昌樹
三木	河原 秀行	岩居康之・小藤貴雄・戸田公誠	船原 政一	畑中伸介・八木純一

16. 2010年度 兵庫ブロック協議会

各 LOM 理事長・副理事長・専務・監事及び例会日時・場所

LOM	例会日時	例会場所
相生JC	第2木曜日 18:30～	相生商工会議所3F研修室(原則として)
明石JC	第2火曜日 19:00～	ホテルキャッスルプラザ(原則として)
赤穂JC	第2火曜日 19:00～21:00	赤穂商工会館4F大ホール
芦屋JC	第3金曜日(原則として)19:00～21:00	芦屋市民センター
尼崎JC	第3金曜日 18:30～21:00	尼崎商工会議所
淡路JC	第2水曜日 18:30～21:00	洲本市文化体育館(原則として)
伊丹JC	第3火曜日(原則として)18:30～	伊丹シティホテル
小野加東JC	毎月6日(日・祝は翌日)18:30～	小野商工会館4F大会議室
加古川JC	毎月15日(土・日・祝・振替休日は翌日) 18:00～	加古川商工会議所4F大会議室他
加西JC	毎月8日(日・祝は翌日)19:00～	アステアかさい3F 集会室(原則として)
香住JC	第2水曜日 19:00～	香住文化会館
川西JC	第3木曜日(原則として)19:20～21:30	川西市商工会館・経済交流センター4F
神崎JC	毎月18日(休日は翌日)19:00～21:00	神崎青年会議所事務局1階
神戸JC	毎月22日(原則として、日・祝はその前後)19:00～	神戸ポートピアホテル 他
篠山JC	第3木曜日 19:00～	篠山市立丹南健康福祉センター2F
三田JC	毎月13日(土・日・祝を除く)19:00～	三田市商工会館5F多目的ホール(原則として)
高砂JC	毎月20日(日・祝は翌日)18:45～	高砂市勤労会館
宝塚JC	毎月20日	宝塚市内各地
龍野JC	毎月11日(土・日・祝を除く)18:30～	龍野経済交流センター5F
丹波JC	毎月2日 19:00～(日祝日は翌日)	丹波市内各地
豊岡JC	第2金曜日(第1例会)18:30～21:30 第4金曜日(第2例会)19:30～21:00(未開催月あり)	但馬空港ターミナルビル多目的ホール(4～10月) じばさんTAJIMA5F豊岡靴協会ホール(11～3月)
南但JC	第3水曜日 19:00～	朝来市和田山ジュピターホール(原則として)
西宮JC	毎月22日(原則として)19:00～21:00	西宮神社会館
西脇JC	第2水曜日(原則として) 18:30～21:00	西脇経済センタービル2F多目的ホール
姫路JC	第2水曜日(原則として)19:00～21:00	姫路キャッスルホテル(原則として)
美方JC	第3水曜日 19:30～	新温泉町民センター
三木JC	毎月3日(日・祝は翌日)18:00～	三木商工会館4F大会議室